厚生労働科学研究費補助金 (政策科学総合研究事業(統計情報総合研究)) 総括研究報告書

患者調査、医療施設等から得られる地域の患者動態や 医療機能に関する情報を 地域保健医療計画の策定と評価へ活用する手法に関する研究 (H23-統計--般-004)

平成23年度 総括研究報告書

研究代表者 伏見 清秀

平成24(2012)年 3月

目 次

I . 総括研究報告

患者調査、医療施設等から得られる地域の患者動態や医療機能に関する情報を 地域保健医療計画の策定と評価へ活用する手法に関する研究

(H23-統計-一般-004) 伏見清秀

1

. 別添

患者調査、医療施設調査分析ツール操作マニュアル

61

平成23年度厚生労働科学研究費補助金(政策科学総合研究事業(統計情報総合研究)) 総括研究報告書

患者調査、医療施設等から得られる地域の患者動態や医療機能に関する情報を 地域保健医療計画の策定と評価へ活用する手法に関する研究 (H23-統計--般-004)

研究代表者

伏見清秀 東京医科歯科大学大学院医療政策学講座医療政策情報学分野

研究要旨

人口構造の高齢化による疾病構造の変化、国民の医療の質と安全に関する関心の高まり、医師不足、救急体制の不備、医療機関の閉鎖など多くの課題がある。これらに対応するために限られた医療資源を適切に配備して、必要な医療を提供する体制を整備することが行政に求められ、特に次期第6次の地域保健医療計画においては、実効性、具体性のある計画の立案と評価を行うこととなっている。従来から地域医療の評価には患者調査、医療施設調査等のデータの分析が重要な役割を果たしてきた。しかし、地域の医療ニーズとその変化や個別の医療機関の医療機能を詳細に把握して、種々の制約の下より良い医療を提供できる体制を立案する上で、これらの既存統計情報が十分活用されていたとはいえない。これに対して研究申請者らは、患者調査等の情報を用いる既存研究において、詳細な患者動態と医療ニーズ、個々の医療機関の特性と機能分化の実態、さらには地域医療資源の必要量の推計等を行う手法を明らかとしてきた。

本研究では、既存の研究成果を活かして、各地方自治体が患者調査等統計情報を地域保健医療計画の設計や評価に利活用する実効性のあるシステムを開発し、医療計画への具体的な応用手法を明らかとすることを目的とした。

本研究は2年計画し、初年度は、医療計画立案に資する患者調査等に基づく地域医療の実態把握の分析視点をあきらかとし、行政担当者が利用できる分析ツールに必要とされる機能を定めた。ついで、模擬データ等を用いてプログラムの開発を行うとともに、各都道府県等の行政担当者と意見交換して機能の追加と整備を進めた。さらに、各都道府県等が取得した統計情報個票データを使って、実際の分析作業を共同で実施し、分析手法の充実と具体的な医療計画への反映方法を検討した。

本研究により、地方自治体が既存統計情報等を利用して、地域医療の実態を客観的、 定量的に把握し、それらを地域保健医療計画の策定に活用する手法が明らかとなること が期待される。このような手法による科学的客観的な根拠に基づく医療計画の策定と適切 な医療提供体制の整備は、限りある医療資源の有効活用とより効率的で質の高い医療の 国民への提供につながることが期待される。

A. 背景と目的

人口構造の高齢化による疾病構造の変化 や医療技術の進歩とともに医療は複雑化高 度化するとともに、国民の医療の質と安全に 関する関心が高まり、専門医療の均てん化や 医療の透明化が求められている。また、多くの 地域で医師不足、救急体制の不備などが課 題となっている。経済成長の鈍化に伴い医療 費の急速な増大が望めない中、限られた医療 資源を適切に配備した医療提供体制が求め られている。特に次期第6次の地域保健医療 計画においては、地域の各医療機関の機能 の明確化や地域連携体制の強化が求められ、 地域住民にわかりやすい形で具体的に地域 医療体制のビジョンを示すことが期待されて いる。そのためには、地域医療の実態の客観 的で詳細な把握が必要であり、患者調査、医 療施設調査等の既存統計情報の有効活用が 望まれる。

研究申請者らは平成20年度までの厚生労働科学研究等で、患者調査等の情報を用いて、二次医療圏単位の傷病別患者動態の可視化、地域の各医療機関の特性の定量的な評価手法、地域の医療機能集約と機能分化の可視化、地域医療資源の必要量の推計等の科学的手法を示してきた。

そこで本研究では、既存の研究成果を活か して各地方自治体が患者調査等統計情報を 地域保健医療計画の設計や評価に利活用す る実効性のあるシステムを開発し、医療計画 への具体的な応用手法を明らかとすることを 目的とした。

すべての地方自治体が独自に専門的な観点から患者調査データ等を分析し、医療計画立案に活用するのは困難であるため、基本的な分析手法、分析視点をあきらかとし、さらに

分析用のツールを開発することは、より質の 高い医療計画の策定のために必要性が非常 に高いと考えられる。客観的なデータに基づ いて具体的な医療計画を策定するためには、 既存統計等を用いた様々な分析が有用であ るので、本研究のような研究の成果を政策立 案に活用することは非常に意義が高いと考え られる。

研究申請者らの既存の研究で、患者調査等のデータ分析については、その実行可能性、意義は示されているが、各地方自治体が具体的に医療計画の策定に用いるためには、さらにどのような分析視点、分析手法が必要であるかはまだ明らかとなっていない。本研究はそれらを示して、政策立案に実用的に応用しようとする点で特色がある。

B. 方法

本研究は2年計画で実施する。初年度は医療計画の立案に必要な情報を定め、患者調査、医療施設調査等の個票を用いた分析からそれらの情報がどのように得られるかの分析を行った。

医療圏の考え方に関しては、各都道府県の 二次医療圏の設定状況と患者受療行動の実態を分析し、傷病、年齢等の患者属性が病院 選択行動、受療行動にどのような影響を与え ているかを明らかとした。また、これらをどのように二次医療圏の設定に反映させるべきかの 検討を行った。

次期医療計画で求められているような、個々の医療機関の機能に基づいて具体的な地域 医療提供体制や地域連携体制の設計図を書くためには、既存統計情報をどのように分析し、 反映させるべきかを検討した。ここでは、特に、 医療機関のサンプリングの問題、公表されて いるDPC病院等の診療実態の情報の利用方法、複数年にわたる調査データの統合方法などについても検討した。

また、地域の基準となる病床数の設定に関しては、統計情報データを用いた地域医療資源の必要量の推計手法等を応用し、診療科別医師数などの必要数、不足数などの客観的推計、機能別の病床必要数の推計とその整備方針、回復期リハビリテーション病棟などのような特別な機能をもった亜急性期病床の必要数の推計とその整備方針、医療機関の専門集約と機能分化の実態把握、地域差の可視化、今後のあり方等を検討した。

さらに、各都道府県の担当者が、地域保健 医療計画の立案と評価に必要な分析を、医療 施設調査、患者調査等の個票データを用いて 行うことができるような分析ツールの機能、詳 細な仕様等を明らかとした。

ついで、患者調査個票模擬データ等を用いてプログラムの開発を行うとともに、各都道府県の担当者と意見交換して機能の追加と整備を進める。平行して、各都道府県等が取得した患者調査、医療施設調査等の統計情報個票データを使って、実際の分析作業を共同で実施し、地域医療評価指標の具体的な算出法方法の検討、二次医療圏の再設定のための患者受療動向の分析方法の検討、ここの医療機関の機能の評価手法の検討を行った。

C. 結果

(1)医療施設調査患者調査データ分析プログラムの開発

各都道府県が、それぞれの地域の平成20年度の医療施設静態調査病院票、同一般診療所票、病院報告、患者調査病院退院票、一般診療所退院票、病院入院奇数票、病院外来

奇数票、一般診療所票の固定長目的外使用 データを入手して使用する事を想定してプログラム開発を行った。このプログラムでは、まず、入手された固定長データからフォーマット を指定して必要な項目を抽出し、エクセル上 に展開することとした。本研究のために抽出 する項目を表1から表12に示す。

医療施設静態調査病院票は項目数が多いため、①診療科等に関する項目(表1)、②患者数と医師数等に関する項目(表2)、③基本診療機能等に関する項目(表3)、④設備、手術、専門診療機能等に関する項目(表4)、⑤看護体制等に関する項目(表5)の5つに分割して抽出することとした。

病院報告従事者票は表6の項目を抽出した。 医療施設調査一般診療所票は、①基本診 療機能等に関する項目(表7)、②設備、手術、 専門診療機能等に関する項目(表8)、③職員 数等に関する項目(表9)の3つに分割して抽 出することとした。

患者調査については、病院退院票と一般診療所退院票(表10)、病院入院奇数票と病院外来奇数票(表11)、一般診療所票(表12)の3つのフォーマットで抽出することとした。必要に応じて、二次的な計算項目等を追加することとした。

プログラムは開発の平易性と一般性と利用者の汎用性を考慮して、マイクロソフトエクセル®のVBAを用いた。分析に用いる元データは固定長データとし、固定長データをエクセルに読み込む際に、外部設定ファイルによって、①項目名、②開始位置、③バイト数、④データ型、⑤変換マスターファイル名、⑥その他の設定値を設定できるようにした。

具体的な分析プログラムの機能要件をまとめると以下のようになった。

- 1. 各都道府県の平成20年度の医療施設静態調査病院票、同一般診療所票、病院報告、患者調査病院退院票、一般診療所退院票、病院入院奇数票、病院外来奇数票、一般診療所票の固定長データを入力データとすること
- 2. 平成23年度以降の調査に対応できるよう に、入力データのフォーマットを外部設定 ファイルで設定すること
- 3. プログラムは、マイクロソフトExcelのVBAを使用すること
- 4. 分析結果はピボットテーブルを使って表示すること
- 5. Windows XP, Windows Vista, Windows7 の環境のExcel 2000, Excel2003, Excel2 007, Excel2010で動作すること

実際の分析手法は、別添の「**患者調査、医療施設調査分析ツール操作マニュアル**」に示す。

(2)医療計画策定で求められる地域医療評価指標の抽出に関する検討

第6次医療計画策定に向けた「医療計画の見直し等に関する検討会」で示された、地域医療の評価指標の候補から医療施設調査、患者調査データから作成できると考えられる項目を抽出し、各調査の項目との対応をまとめた(表13)。4疾病5事業ごと、各ステージごと、S(Structure、構造)、P(Process、経過)、O(Outcome、成果)の視点、指標名の候補ごとに、各統計調査の調査項目との対応を明かとした。

医療施設調査、患者調査等から抽出された データは、プログラムのピボット機能によって、 適当な地域、患者特性、疾病特性によって集 計されるので、それらのデータを医療計画に おける地域医療評価の指標作成の基礎資料 として用いることができることが示された(図1)。 (3)医療計画策定で求められる地域医療圏 の設定に関する検討

第6次医療計画では、地域二次医療圏の見直しも求められている。そこで、患者調査データを用いて、地域における患者受療動向を可視化する手法を検討した。患者住所二次医療圏あるいは市区町村ごとにどの地域の医療機関に受療しているかを、定量的に測定することにより、地域の医療圏の実態が明らかとなる。これを踏まえて、患者調査から計測できる患者の移動状況の集計方法を明かとした(表14)。

具体的には、二次医療圏ごとの患者流出率、 患者流入率、診療完結率、診療寄与率を、患 者の年齢、性別、傷病、必要な医療ごとに分 析することで、患者移動の実態を詳細に検討 することができる(表15)。

二次医療圏間の患者の受療動向は、積み 上げ棒グラフとして可視化することにより、疾 患、病態などの違いによる医療圏構造の相違 を可視化することができた(図2)。

また、二次医療圏より詳細な市区町村単位 での患者の移動の傾向を見ることで、二次医療圏の圏域の再設定の参考となる情報を得 ることができる。

(4) 医療施設調査・患者調査データを用いた 個別医療機関の医療機能分析等に関する検 討

さらに詳細に、個別医療機関別の診療実績を分析することにより、地域において各医療機関がどのような役割を担っているか、医療提供の集約化と機能分担がどのようになっているか、機能集約を進める必要があるか、などを明らかとすることができる(図3)。

具体的な例としては、ICUのべ在室患者数か

ら集中治療に貢献している病院の実態と機能 集約の状況、外来化学療法のべ患者数から 外来がん治療に貢献する医療機関の実態、 その他、検査、がんの手術など広範な診療分 野で個別医療機関が地域にどのように貢献し ているか、機能集約は適切であるかなどを評 価することができる。

D. 考察

本研究成果は、今後の地方自治体による医療計画の策定に用いられて、より透明性、客観性の高い計画立案に結びつく直接的な効果と共に、既存統計情報の高度な分析を地域医療の実態把握に結びつけ、現在の医療提供体制の課題とその解決の方向性を探る手法を提供する点からは、より幅広く、医療政策研究、医療分析等の推進につながると期待される。

第二年度は、初年度の研究をさらに進める と共に、平成23年度の患者調査、医療施設調 査等のデータ内容に対応した分析方法の検 討も行う。また、医療計画の達成度等を評価 する手法も含めて検討を進める予定である。

E. 結論

医療施設調査、患者調査のデータを分析するプログラムを開発し、地域保健医療計画策定と評価に向けて、地域医療の評価指標の作成、二次医療圏の実態分析と圏域の再評価、個別医療機関の医療機能の分析と機能集約の評価などの活用できることを示した。

F.研究発表

- 1. 論文発表 特になし
- 2. 学会発表 特になし

G.知的所有権の取得状況

該当なし。

表1. 医療施設調査 病院票1 項目名

項目名

調査年

種別

都道府県

県内一連番号

CD

休止 休診

保健所符号

市区町村

指定都市コード

二次医療圏名

開設者

医育機関

標榜•内科

標榜•呼吸器内科

標榜:循環器内科

標榜・消化器内科(胃腸内科)

標榜•腎臓内科

標榜•神経内科

標榜・糖尿病内科(代謝内科)

標榜:血液内科

標榜•皮膚科

標榜・アレルギー科

標榜・リウマチ科

標榜・感染症内科

標榜:小児科

標榜•精神科

標榜:心療内科

標榜•外科

標榜•呼吸器外科

標榜・循環器外科(心臓・血管外科)

標榜・乳腺外科

標榜:気管食道外科

標榜・消化器外科(胃腸外科)

標榜•泌尿器科

標榜:肛門外科

標榜・脳神経外科

標榜•整形外科

標榜:形成外科

標榜•美容外科

標榜•眼科

標榜・耳鼻いんこう科

標榜:小児外科

標榜•産婦人科

標榜•産科

標榜・婦人科

標榜・リハビリテーション科

標榜•放射線科

標榜•麻酔科

標榜•病理診断科

標榜 · 臨床検査科

標榜:救急科

標榜・歯科

標榜 · 矯正歯科

標榜•小児歯科

標榜 歯科口腔外科

精神病床

感染症病床

結核病床

療養病床

介護保険適用分

一般病床

許可病床合計

回復リハビリテーション病棟(一般病床)

回復リハビリテーション病棟(療養病床)

認知症病棟

介護保険移行準備病棟

老人性認知症疾患療養病床

経過型介護療養型医療施設

9月休診・内科

9月休診,呼吸器内科

9月休診・循環器内科

9月休診・消化器内科(胃腸内科)

9月休診・腎臓内科

9月休診•神経内科

9月休診・糖尿病内科(代謝内科)

9月休診,血液内科

9月休診・皮膚科

9月休診・アレルギー科

9月休診・リウマチ科

9月休診・感染症内科

9月休診・小児科

9月休診•精神科

9月休診•心療内科

9月休診•外科

9月休診,呼吸器外科

9月休診・循環器外科(心臓・血管外科)

9月休診・乳腺外科

9月休診・気管食道外科

9月休診·消化器外科(胃腸外科)

9月休診•泌尿器科

9月休診,肛門外科

9月休診・脳神経外科

9月休診•整形外科

9月休診:形成外科

9月休診・美容外科

9月休診・眼科

9月休診・耳鼻いんこう科

9月休診:小児外科

9月休診・産婦人科

9月休診•産科

9月休診・婦人科

9月休診・リハビリテーション科

9月休診 放射線科

9月休診・麻酔科

9月休診:病理診断科

9月休診·臨床検査科

9月休診:救急科

9月休診・歯科

9月休診•矯正歯科

9月休診:小児歯科

9月休診・歯科口腔外科

特定曜日診療・内科

特定曜日診療•呼吸器内科

特定曜日診療・循環器内科

特定曜日診療・消化器内科(胃腸内科)

特定曜日診療・腎臓内科

特定曜日診療・神経内科

特定曜日診療・糖尿病内科(代謝内科)

特定曜日診療・血液内科

特定曜日診療・皮膚科

特定曜日診療・アレルギー科

特定曜日診療・リウマチ科

特定曜日診療・感染症内科

特定曜日診療・小児科

特定曜日診療・精神科

特定曜日診療•心療内科

特定曜日診療・外科

特定曜日診療・呼吸器外科

特定曜日診療・循環器外科(心臓・血管外

科)

特定曜日診療・乳腺外科

特定曜日診療・気管食道外科

特定曜日診療・消化器外科(胃腸外科)

特定曜日診療・泌尿器科

特定曜日診療・肛門外科

特定曜日診療・脳神経外科

特定曜日診療・整形外科

特定曜日診療・形成外科

特定曜日診療・美容外科

特定曜日診療·眼科

特定曜日診療・耳鼻いんこう科

特定曜日診療・小児外科

特定曜日診療・産婦人科

特定曜日診療•産科

特定曜日診療·婦人科

特定曜日診療・リハビリテーション科

特定曜日診療・放射線科

特定曜日診療・麻酔科

特定曜日診療・病理診断科

特定曜日診療・臨床検査科

特定曜日診療・救急科

特定曜日診療・歯科

特定曜日診療・矯正歯科

特定曜日診療・小児歯科

特定曜日診療・歯科口腔外科

表2. 医療施設調査 病院票2 項目名

項目名

調査年

種別

都道府県

県内一連番号

CD

休止·休診

保健所符号

市区町村

指定都市コード

二次医療圏名

開設者

医育機関

外来患者延数合計

在院患者数合計

患者数•内科外来

患者数•内科在院

患者数:呼吸器内科外来

患者数•呼吸器内科在院

患者数·循環器内科内科外来

患者数•循環器内科内科在院

患者数:消化器内科外来

患者数•消化器内科在院

患者数,腎臓内科外来

患者数 · 腎臓内科在院

患者数•神経内科外来

患者数:神経内科在院

患者数•糖尿病内科外来

患者数 · 糖尿病内科在院

患者数:血液内科外来

患者数,血液内科在院

患者数•皮膚科外来

患者数•皮膚科在院

患者数・アレルギー科外来

患者数・アレルギー科在院

患者数・リウマチ科外来

患者数・リウマチ科在院

患者数,感染症内科外来

患者数,感染症内科在院

患者数•小児科外来

患者数•小児科在院

患者数•精神科外来

患者数•精神科在院

患者数•心療内科外来

患者数:心療内科在院

患者数•外科外来

患者数•外科在院

患者数•呼吸器外科外来

患者数•呼吸器外科在院

患者数•循環器外科外来

患者数•循環器外科在院

患者数:乳腺外科外来

患者数•乳腺外科在院

患者数,気管食道外科外来

患者数 · 気管食道外科在院

患者数・消化器外科(胃腸外科)外来

患者数・消化器外科(胃腸外科)在院

患者数:泌尿器科外来

患者数:泌尿器科在院

患者数•肛門外科外来

患者数:肛門外科在院

患者数 · 脳神経外科外来

患者数 · 脳神経外科在院

患者数,整形外科外来

患者数•整形外科在院

患者数,形成外科外来

患者数•形成外科在院

患者数•美容外科外来

患者数•美容外科在院

患者数•眼科外来

患者数:眼科在院

患者数・耳鼻いんこう科外来

患者数・耳鼻いんこう科在院

患者数:小児外科外来

患者数:小児外科在院

患者数,産婦人科外来

患者数•産婦人科在院

患者数•産科外来

患者数•産科在院

患者数•婦人科外来

患者数•婦人科在院

患者数・リハビリテーション科外来

患者数・リハビリテーション科在院

患者数•放射線科外来

患者数 · 放射線科在院

患者数・麻酔科外来

患者数•麻酔科在院

患者数•病理診断科外来

患者数•病理診断科在院

患者数 · 臨床検査科外来

患者数:臨床検査科在院

患者数:救急科外来

患者数•救急科在院

患者数•歯科外来

患者数•歯科在院

患者数•矯正歯科外来

患者数•矯正歯科在院

患者数:小児歯科外来

患者数:小児歯科在院

患者数 · 歯科口腔外科外来

患者数•歯科口腔外科在院

患者数・(その他)外来

患者数・(その他)入院

医師数合計

男性医師合計

女性医師合計

内科男性医師

内科女性医師

呼吸器内科男性医師

呼吸器内科女性医師

循環器内科内科男性医師

循環器内科内科女性医師

消化器内科男性医師

消化器内科女性医師

腎臓内科男性医師

腎臓内科女性医師

神経内科男性医師

神経内科女性医師

糖尿病内科男性医師

糖尿病内科女性医師

血液内科男性医師

血液内科女性医師

皮膚科男性医師

皮膚科女性医師

アレルギー科男性医師

アレルギー科女性医師

リウマチ科男性医師

リウマチ科女性医師

感染症内科男性医師

感染症内科女性医師

小児科男性医師

小児科女性医師

精神科男性医師

精神科女性医師

心療内科男性医師

心療内科女性医師

外科男性医師

外科女性医師

呼吸器外科男性医師

呼吸器外科女性医師

循環器外科男性医師

循環器外科女性医師

乳腺外科男性医師

乳腺外科女性医師

気管食道外科男性医師

気管食道外科女性医師

消化器外科(胃腸外科)男性医師

消化器外科(胃腸外科)女性医師

泌尿器科男性医師

泌尿器科女性医師

肛門外科男性医師

肛門外科女性医師

脳神経外科男性医師

脳神経外科女性医師

整形外科男性医師

整形外科女性医師

形成外科男性医師

形成外科女性医師

美容外科男性医師

美容外科女性医師

眼科男性医師

眼科女性医師

耳鼻いんこう科男性医師

耳鼻いんこう科女性医師

小児外科男性医師

小児外科女性医師

産婦人科男性医師

産婦人科女性医師

産科男性医師

産科女性医師

婦人科男性医師

婦人科女性医師

リハビリテーション科男性医師

リハビリテーション科女性医師

放射線科男性医師

放射線科女性医師

麻酔科男性医師

麻酔科女性医師

病理診断科男性医師

病理診断科女性医師

臨床検査科男性医師

臨床検査科女性医師

救急科男性医師

救急科女性医師

歯科男性医師

歯科女性医師

矯正歯科男性医師

矯正歯科女性医師

小児歯科男性医師

小児歯科女性医師

歯科口腔外科男性医師

歯科口腔外科女性医師

(その他)男性医師

(その他)女性医師

- 9月初診患者数
- 9月診療時間外受診者延数
- 9 月緊急入院患者数
- 9 月乳幼児患者数

表3. 医療施設調査 病院票3 項目名

項目名

調査年

種別

都道府県

県内一連番号

CD

休止·休診

保健所符号

市区町村

指定都市コード

二次医療圏名

開設者

医育機関

承認•社会保険診療

承認•地域医療支援

承認,災害拠点

承認•開放型

承認•在宅療養支援

承認・該当なし

臨床研修医有無

臨床研修医人数

退院調整支援有無

退院調整支援人数

診療録管理者有無

診療録管理者人数

CPC

健診有無

健診委託による

健診その他

保健指導有無

保健指導委託による

保健指導その他

救急•告示

救急•医療体制

救急・(夜間)内科

救急•(夜間)小児科

救急•(夜間)外科

救急•(夜間)脳神経外科

救急•(夜間)産科

救急・(夜間)多発外傷

救急•精神科医療体制

救急 · 夜間対応精神科

一週間の診療時間

診療時間・(月曜日)時間帯

診療時間・(月曜日)時

診療時間・(月曜日)分

診療時間・(火曜日)時間帯

診療時間・(火曜日)時

診療時間・(火曜日)分

診療時間・(水曜日)時間帯

診療時間・(水曜日)時

診療時間・(水曜日)分

診療時間・(木曜日)時間帯

診療時間・(木曜日)時

診療時間・(木曜日)分

診療時間・(金曜日)時間帯

診療時間・(金曜日)時

診療時間・(金曜日)分

診療時間・(土曜日)時間帯

診療時間・(土曜日)時

診療時間・(土曜日)分

診療時間・(日曜日)時間帯

診療時間・(日曜日)時

診療時間・(日曜日)分

診療時間・(休日)時間帯

診療時間・(休日)時

診療時間・(休日)分

委託•給食

委託•滅菌

委託・保守点検(機器)

委託•検体検査

委託・保守点検(設備)

委託•清掃

委託・患者の搬送

受動喫煙

禁煙外来

禁煙外来管理料

保育サービス・院内の施設

保育サービス・院外の施設

保育サービス・していない

保育サービス・夜間保育

保育サービス・病児保育

保育サービス・(利用者)医師

保育サービス・(利用者)看護師

保育サービス・(利用者)自施設その他

保育サービス・(利用者)併設施設

保育サービス・(利用者)その他

育児支援 男性育児時間

育児支援 男性出産休暇

育児支援•代替職員

育児支援•情報提供

育児支援,再就業研修

育児支援・フレックス

育児支援・繰上げ下げ

育児支援・育児費用援助

(オーダリング)検査

(オーダリング)放射線

(オーダリング)薬剤

(オーダリング)栄養

(オーダリング)していない

(PACS)有無

(PACS)完全·一部

(電子カルテ)導入有無

(電子カルテ)自施設内

(電子カルテ)情報提供

(電子カルテ)連携

(電子カルテ)導入予定時期

(画像診断)有無

(画像診断)受信

(画像診断)送信

(病理診断)有無

(病理診断)受信

(病理診断)送信

(遠隔医療)在宅療養

(遠隔医療)依頼元

(医療安全全般)責任者

(医療安全全般)専任・兼務

(医療安全院内)責任者

(医療安全院内)専任・兼務

(医療安全機器)責任者

(医療安全機器)専任・兼務

(医療安全薬品)責任者

(医療安全薬品)専任・兼務

(医療安全)機器薬品兼務

(医療安全)施設内回診

(医療安全保守)策定

(医療安全保守)実施

(医療安全)相談担当者

(在宅)医療保険による実施

(在宅)往診有無

(在宅)往診件数

(在宅)患者訪問有無

(在宅)患者訪問件数

(在宅)歯科訪問有無

(在宅)歯科訪問件数

(在宅)救急搬送有無

(在宅)救急搬送件数

(在宅)医療訪問看護有無

(在宅)医療訪問看護件数

(在宅)精神科訪問看護有無

(在宅)精神科訪問看護件数 (在宅)訪問リハ有無 (在宅)訪問リハ件数 (在宅)訪問看護ステーション有無 (在宅)訪問看護ステーション件数 (在宅)看取り有無 (在宅)在宅看取り件数 (在宅)介護保険による実施 (在宅)居宅療養有無 (在宅)居宅療養件数 (在宅)介護訪問看護有無 (在宅)介護訪問看護件数 (在宅)介護訪問リハ有無 (在宅)介護訪問リハ件数

表4. 医療施設調査 病院票4 項目名

項目名

調査年

種別

都道府県

県内一連番号

CD

休止•休診

保健所符号

市区町村

指定都市コード

二次医療圏名

開設者

医育機関

(設備)01 特定集中治療室有無

(設備)01 特定集中治療室病床数

(設備)01 特定集中治療室利用者数

(設備)02 脳卒中集中治療室有無

(設備)02 脳卒中集中治療室病床数

(設備)02 脳卒中集中治療室利用者数

(設備)03 心臓内科系集中治療室有無

(設備)03 心臓内科系集中治療室病床数

(設備)03 心臓内科系集中治療室利用者数

(設備)04 新生児特定集中治療室有無

(設備)04 新生児特定集中治療室病床数

(設備)04 新生児特定集中治療室利用者数

(設備)05 母体胎児集中治療室有無

(設備)05 母体胎児集中治療室病床数

(設備)05 母体胎児集中治療室利用者数

(設備)06 広範囲熱傷特定集中治療室有無

(設備)06 広範囲熱傷特定集中治療室病床

釵

(設備)06 広範囲熱傷特定集中治療室利用

者数

(設備)07 小児集中治療室有無

(設備)07 小児集中治療室病床数

(設備)07 小児集中治療室利用者数

(設備)08 無菌治療室有無

(設備)08 無菌治療室病床数

(設備)08 無菌治療室利用者数

(設備)09 放射線治療病室有無

(設備)09 放射線治療病室病床数

(設備)09 放射線治療病室利用者数

(設備)10 外来化学療法室有無

(設備)10 外来化学療法室病床数

(設備)10 外来化学療法室利用者数

(検査)01 骨塩定量測定有無

(検査)01 骨塩定量測定患者数

(検査)02 気管支内視有無

(検査)02 気管支内視患者数

(検査)03 上部消化管内視鏡有無

(検査)03 上部消化管内視鏡患者数

(検査)04 大腸内視鏡有無

(検査)04 大腸内視鏡患者数

(検査)05 血管連続撮影有無

(検査)05 血管連続撮影患者数

(検査)06DSA 有無

(検査)06DSA 患者数

(検査)07 循環器 DR 有無

(検査)07 循環器 DR 患者数

(検査)08 マンモグラフィー有無

(検査)08 マンモグラフィー患者数

(検査)08 マンモグラフィー台数

(検査)09RI 検査有無

(検査)09RI 検査患者数

(検査)09RI 検査台数

(検査)10SPECT 有無

(検査)10SPECT 患者数

(検査)10SPECT 台数

(検査)11PET 有無

(検査)11PET 患者数

(検査)11PET 台数

(検査)12PETCT 有無

(検査)12PETCT 患者数

(検査)12PETCT 台数

(検査)13 マルチスライス CT 有無

(検査)13 マルチスライス CT 患者数

(検査)13 マルチスライス CT 台数

(検査)14 その他の CT 有無

(検査)14 その他の CT 患者数

(検査)14 その他の CT 台数

(検査)15MRI(1.5 以上)有無

(検査)15MRI(1.5 以上)患者数

(検査)15MRI(1.5 以上)台数

(検査)16MRI(1.5 未満)有無

(検査)16MRI(1.5 未満)患者数

(検査)16MRI(1.5 未満)台数

(検査)173D 画像処理有無

(検査)173D 画像処理患者数

(検査)18 冠動脈 CT 有無

(検査)18 冠動脈 CT 患者数

(手術)01 全身麻酔有無

(手術)01 全身麻酔件数

(手術)02 内視鏡下有無

(手術)02 内視鏡下件数

(手術)03 悪性腫瘍手術総計有無

(手術)03 悪性腫瘍手術総計件数

(手術)04 食道有無

(手術)04 食道件数

(手術)05 肺有無

(手術)05 肺件数

(手術)06 胃有無

(手術)06 胃件数

(手術)07 肝臓有無

(手術)07 肝臓件数

(手術)08 胆囊有無

(手術)08 胆囊件数

(手術)09 膵臓有無

(手術)09 膵臓件数

(手術)10 大腸有無

(手術)10 大腸件数

(手術)11 腎有無

(手術)11 腎件数

(手術)12 前立腺有無

(手術)12 前立腺件数

(手術)13 乳有無

(手術)13 乳件数

(手術)14 子宮有無

(手術)14 子宮件数

(手術)15 人工透析有無

(手術)15 人工透析件数

(手術)15 人工透析台数

(手術)16 分娩有無

(手術)16 分娩件数

(手術)17 帝王切開(再)有無

(手術)17 帝王切開(再)件数

(分娩)取扱有無

(分娩)担当医師数

(分娩)担当助産師

(分娩)LDR 有無

(分娩)LDR 病床数

(放治)01X線シミュレーター有無

(放治)01X線シミュレーター患者数

(放治)01X線シミュレーター台数

(放治)02CTシミュレーター有無

(放治)02CTシミュレーター患者数

(放治)02CTシミュレーター台数

(放治)03 放射線治療計画装置有無

(放治)03 放射線治療計画装置患者数

(放治)03 放射線治療計画装置台数

(放治)04 放射線治療(体外照射)有無

(放治)04 放射線治療(体外照射)患者数

(放治)05 リニアック有無

(放治)05 リニアック患者数

(放治)05 リニアック台数

(放治)06 ガンマナイフ有無

(放治)06 ガンマナイフ患者数

(放治)06 ガンマナイフ台数

(放治)07 放射線治療(組織内照射)有無

(放治)07 放射線治療(組織内照射)患者数

(放治)08RALS 有無

(放治)08RALS 患者数

(放治)08RALS 台数

(放治)09IMRT 有無

(緩和ケア)病棟有無

(緩和ケア)病棟病床数

(緩和ケア)病棟患者数

(緩和ケア)チーム有無

(緩和ケア)チーム患者数

(緩和ケア)チーム新規依頼

(歯科)診療台有無

(歯科)診療台台数

(歯科)パノラマ X 線

(歯科)オートクレブ

(歯科)生体モニタ

(歯科)歯石除去器

(歯科)画像処理

(歯科)吸入鎮静装置

(薬剤)管理指導件数

(薬剤)院内処方件数

(薬剤)院外処方件数

(薬剤)医療用麻薬

(剖検)有無

(剖検)件数

(剖検)死亡数

項目名

調査年

種別

都道府県

県内一連番号

CD

休止•休診

保健所符号

市区町村

指定都市コード

二次医療圏名

開設者

医育機関

(看護)(一般病棟・三交代制)配置人数

(看護)(一般病棟・三交代制)準夜勤1人

(看護)(一般病棟・三交代制)準夜勤2人

(看護)(一般病棟・三交代制)準夜勤3人以

上

(看護)(一般病棟・三交代制)深夜勤1人

(看護)(一般病棟・三交代制)深夜勤2人

(看護)(一般病棟・三交代制)深夜勤3人以

上

(看護)(一般病棟・二交代制)配置人数

(看護)(一般病棟・二交代制)夜勤1人

(看護)(一般病棟・二交代制)夜勤2人

(看護)(一般病棟・二交代制)夜勤3人以上

(看護)(一般病棟・当直制・他)配置人数

(看護)(一般病棟・当直制・他)準夜勤1人

(看護)(一般病棟・当直制・他)準夜勤2人

(看護)(一般病棟・当直制・他)準夜勤3人以

上

(看護)(療養病棟・三交代制)配置人数

(看護)(療養病棟・三交代制)準夜勤1人

(看護)(療養病棟・三交代制)準夜勤2人

(看護)(療養病棟·三交代制)準夜勤3人以 L

(看護)(療養病棟・三交代制)深夜勤1人

(看護)(療養病棟・三交代制)深夜勤2人

(看護)(療養病棟・三交代制)深夜勤3人以

上

(看護)(療養病棟・二交代制)配置人数

(看護)(療養病棟・二交代制)夜勤1人

(看護)(療養病棟・二交代制)夜勤2人

(看護)(療養病棟・二交代制)夜勤3人以上

(看護)(療養病棟・当直制・他)配置人数

(看護)(療養病棟・当直制・他)準夜勤1人

(看護)(療養病棟・当直制・他)準夜勤2人

(看護)(療養病棟・当直制・他)準夜勤3人以 上

(看護)(精神·結核病棟·三交代制)配置人 ***

(看護)(精神・結核病棟・三交代制)準夜勤1

^

(看護)(精神・結核病棟・三交代制)準夜勤2

人

(看護)(精神·結核病棟·三交代制)準夜勤3 人以上

(看護)(精神·結核病棟·三交代制)深夜勤1 人

(看護)(精神・結核病棟・三交代制)深夜勤2

人

(看護)(精神・結核病棟・三交代制)深夜勤3

人以上

(看護)(精神・結核病棟・二交代制)配置人

数

(看護)(精神・結核病棟・二交代制)夜勤1人

(看護)(精神・結核病棟・二交代制)夜勤2人

(看護)(精神・結核病棟・二交代制)夜勤3人

以上

(看護)(精神·結核病棟·当直制·他)配置人数

(看護)(精神·結核病棟·当直制·他)準夜勤 1人 (看護)(精神·結核病棟·当直制·他)準夜勤 2人

(看護)(精神·結核病棟·当直制·他)準夜勤 3人以上

表6. 病院報告 従事者票 項目名

項目名

調査年

種別

都道府県

県内一連番号

CD

二次医療圏名

医師·合計

医師·常勤

医師·非常勤

歯科医師·合計

歯科医師·常勤

歯科医師·非常勤

薬剤師·実人員

薬剤師·常勤換算

保健師·実人員

保健師·常勤換算

助産師·実人員

助産師·常勤換算

看護師·実人員

看護師·常勤換算

准看護師·実人員

准看護師·常勤換算

看護業務補助者

理学療法士(PT)

作業療法士(OT)

視能訓練士

言語聴覚士

義肢装具士

歯科衛生士

歯科技工士

診療放射線技師

診療エックス線技師

臨床検査技師

衛生検査技師

臨床工学技士

あん摩マツサージ指圧師

柔道整復師

管理栄養士

栄養士

精神保健福祉士

社会福祉士

介護福祉士

その他の技術員

医療社会事業従事者

事務職員

その他の職員

表7. 医療施設調査 一般診療所票1 項目名

項目名

調査年

種別

都道府県

県内一連番号

チェック・デジット

休止・休診の状況

保健所符号

市区町村番号

指定都市コード

二次医療圏名

開設者

標榜•内科

標榜·呼吸器内科

標榜:循環器内科

標榜・消化器内科(胃腸内科)

標榜·腎臓内科

標榜•神経内科

標榜・糖尿病内科(代謝内科)

標榜:血液内科

標榜•皮膚科

標榜・アレルギー科

標榜・リウマチ科

標榜 · 感染症内科

標榜:小児科

標榜•精神科

標榜:心療内科

標榜•外科

標榜•呼吸器外科

標榜・循環器外科(心臓・血管外科)

標榜:乳腺外科

標榜,気管食道外科

標榜・消化器外科(胃腸外科)

標榜•泌尿器科

標榜:肛門外科

標榜・脳神経外科

標榜•整形外科

標榜:形成外科

標榜•美容外科

標榜•眼科

標榜・耳鼻いんこう科

標榜:小児外科

標榜・産婦人科

標榜•産科

標榜・婦人科

標榜・リハビリテーション科

標榜•放射線科

標榜•麻酔科

標榜:病理診断科

標榜:臨床検査科

標榜•救急科

標榜•歯科

標榜•矯正歯科

標榜•小児歯科

標榜 歯科口腔外科

主たる診療科目

療養病床数

療養病床数(介護保険)

一般病床数

許可病床数合計

社会保険診療等の状況

9月30日の在院患者数

9月中の新入院患者数

9月中の退院患者数

9月中の外来患者延数

9月中の初診患者数

9月中の時間外受診患者延数

9月中乳幼児(3歳未満)外来患者延数

診療所の種類

期間診療所等・特定の期間(季節)のみ

期間診療所等 事業所内診療所

期間診療所等・市町村保健センター内診療

所

期間診療所等・該当しない

(健診)実施の有無

(健診)医療保険者の委託による

(健診)その他

(保健指導)実施の有無

(保健指導)医療保険者の委託による

(保健指導)その他

救急•告示有無

救急•在宅当番医制

救急•精神科

救急・夜間(深夜も含む)対応可否

診療時間・1週間

診療時間・(月曜日)時間帯

診療時間・(月曜日)時

診療時間・(月曜日)分

診療時間・(火曜日)時間帯

診療時間・(火曜日)時

診療時間・(火曜日)分

診療時間・(水曜日)時間帯

診療時間・(水曜日)時

診療時間・(水曜日)分

診療時間・(木曜日)時間帯

診療時間・(木曜日)時

診療時間・(木曜日)分

診療時間・(金曜日)時間帯

診療時間・(金曜日)時

診療時間・(金曜日)分

診療時間・(土曜日)時間帯

診療時間・(土曜日)時

診療時間・(土曜日)分

診療時間・(日曜日)時間帯

診療時間・(日曜日)時

診療時間・(日曜日)分

診療時間・(休日)時間帯

診療時間・(休日)時

診療時間・(休日)分

委託•給食(患者用)

委託•滅菌(治療用具)

委託・保守点検業務(医療機器)

委託•検体検査

委託,感染性廃棄物処理

委託•清掃

受動喫煙防止対策の状況

禁煙外来の有無

ニコチン依存症管理料の算定

(退院調整支援担当者)有無

(退院調整支援担当者)担当者数

レセプト処理用コンピューター

電子カルテ・導入状況

電子カルテ・自施設内

電子カルテ・患者へ情報提供

電子カルテ・他の医療機関等と連携

電子カルテ・導入予定時期

遠隔医療・画像診断有無

遠隔医療・画像診断依頼元(受信)施設数

遠隔医療・画像診断依頼先(送信)施設数

遠隔医療・病理診断有無

遠隔医療・病理診断依頼元(受信)施設数

遠隔医療・病理診断依頼先(送信)施設数

遠隔医療•在宅療養支援有無

遠隔医療・在宅療養支援依頼元(受信)患

者数

医療安全 全般責任者

医療安全 全般責任者専任 兼務

医療安全 · 院内感染防止対策責任者

医療安全·院内感染防止対策専任·兼務

医療安全 · 医療機器安全管理責任者

医療安全 · 医療機器安全管理専任 · 兼務

医療安全 · 医薬品安全管理責任者

医療安全 · 医薬品安全管理専任 · 兼務

医療安全・医療機器と医薬品安全管理責

任者を兼務

医療安全・施設内回診の頻度

医療安全・患者相談担当者の配置の有無

歯科·診療台有無

歯科・歯科診療台台数

歯科・パノラマX線装置

歯科・オートクレーブ

歯科・生体モニター

歯科 超音波歯石除去器

歯科・口腔内画像処理システム

歯科:吸入鎮静装置

(在宅)医療保険による実施

(在宅)往診有無

(在宅)往診件数

(在宅)患者訪問有無

(在宅)患者訪問件数

(在宅)歯科訪問有無

(在宅)歯科訪問件数

(在宅)救急搬送有無

(在宅)救急搬送件数

(在宅)医療訪問看護・指導有無

(在宅)医療訪問看護・指導件数

(在宅)精神科訪問看護・指導有無

(在宅)精神科訪問看護・指導件数

(在宅)訪問リハ指導管理有無

(在宅)訪問リハ指導管理件数

(在宅)訪問看護ステーション指示書有無

(在宅)訪問看護ステーション指示書件数

(在宅)看取り有無

(在宅)在宅看取り件数

(在宅)介護保険による実施

(在宅)居宅療養有無

(在宅)居宅療養件数

(在宅)介護訪問看護有無

(在宅)介護訪問看護件数

(在宅)介護訪問リハ有無

(在宅)介護訪問リハ件数

(在宅)療養支援診療所届出

(在宅)連携保険医療機関等の数

(在宅)受け持ち在宅療養患者数

表8. 医療施設調査 一般診療所票2 項目名

項目名

調査年

種別

都道府県

県内一連番号

チェック・デジット

休止・休診の状況

保健所符号

市区町村番号

指定都市コード

二次医療圏名

開設者

(検査)骨塩定量測定有無

(検査)骨塩定量測定患者数

(検査)気管支内視鏡検査有無

(検査)気管支内視鏡検査患者数

(検査)上部消化管内視鏡検査有無

(検査)上部消化管内視鏡検査患者数

(検査)大腸内視鏡検査有無

(検査)大腸内視鏡検査患者数

(検査)血管連続撮影有無

(検査)血管連続撮影患者数

(検査)DSA 有無

(検査)DSA 患者数

(検査)循環器 DR 有無

(検査)循環器 DR 患者数

(検査)マンモグラフィー有無

(検査)マンモグラフィー9月中の患者数

(検査)マンモグラフィー装置台数

(検査)RI検査有無

(検査)RI検査9月中の患者数

(検査)RI検査装置台数

(検査)SPECT 有無

(検査)SPECT9月中の患者数

(検査)SPECT 装置台数

(検査)PET 有無

(検査)PET9月中の患者数

(検査)PET 装置台数

(検査)PETCT 有無

(検査)PETCT9月中の患者数

(検査)PETCT 装置台数

(検査)マルチスライス CT 有無

(検査)マルチスライス CT 患者数

(検査)マルチスライス CT 装置台数

(検査)その他の CT 有無

(検査)その他の CT 患者数

(検査)その他の CT 装置台数

(検査)MRI(1.5 テスラ以上)有無

(検査)MRI(1.5 テスラ以上) 患者数

(検査)MRI(1.5 テスラ以上)装置台数

(検査)MRI(1.5 テスラ未満)有無

(検査)MRI(1.5 テスラ未満) 患者数

(検査)MRI(1.5 テスラ未満)装置台数

(検査)3D 画像処理有無

(検査)3D 画像処理患者数

(検査)冠動脈 CT·心臓 MRI 有無

(検査)冠動脈 CT·心臓 MRI 患者数

(手術)全身麻酔有無

(手術)全身麻酔件数

(手術)内視鏡下消化管手術有無

(手術)内視鏡下消化管手術件数

(手術)悪性腫瘍手術有無

(手術)悪性腫瘍手術件数

(手術)胃がん有無

(手術)胃がん件数

(手術)胆嚢がん有無

(手術)胆嚢がん件数

(手術)大腸がん有無

(手術)大腸がん件数

(手術)前立腺がん有無

(手術)前立腺がん件数

(手術)乳がん有無

(手術)乳がん件数

(手術)子宮がん有無

(手術)子宮がん件数

(手術)外来化学療法有無

(手術)外来化学療法件数

(手術)人工透析有無

(手術)人工透析件数

(手術)人工透析装置台数

(手術)分娩有無

(手術)分娩件数

(手術)帝王切開娩出術有無

(手術)帝王切開娩出術件数

(分娩)取扱有無

(分娩)担当医師数(常勤換算)

(分娩)担当助産師数(常勤換算)

(放治)有無

(放治)患者数

(放治)ガンマナイフ・サイバーナイフ有無

(放治)ガンマナイフ・サイバーナイフ患者数

(放治)ガンマナイフ・サイバーナイフ装置台

数

(放治)腔内・組織内照射有無

(放治)腔内・組織内照射患者数

(薬剤)院内処方数

(薬剤)院外処方せん交付数

(薬剤)医薬用麻薬の処方

表9. 医療施設調査 一般診療所票3 項目名

項目名

調査年

種別

都道府県

県内一連番号

チェック・デジット

休止・休診の状況

保健所符号

市区町村番号

指定都市コード

二次医療圏名

開設者

(職員数)医師常勤

(職員数)医師非常勤(常勤換算)

(職員数)歯科医師常勤

(職員数)歯科医師非常勤(常勤換算)

(職員数)介補(常勤換算)

(職員数)薬剤師(常勤換算)

(職員数)保健師実人員

(職員数)保健師常勤換算

(職員数)助産師実人員

(職員数)助産師常勤換算

(職員数)看護師実人員

(職員数)看護師常勤換算

(職員数)准看護師実人員

(職員数)准看護師常勤換算

(職員数)看護業務補助者(常勤換算)

(職員数)理学療法士(常勤換算)

(職員数)作業療法士(常勤換算)

(職員数)視能訓練士(常勤換算)

(職員数)義肢装具士(常勤換算)

(職員数)歯科衛生士(常勤換算)

(職員数)歯科技工士(常勤換算)

(職員数)社会福祉士(常勤換算)

(職員数)介護福祉士(常勤換算)

(職員数)言語聴覚士(常勤換算)

(職員数)精神保健福祉士(常勤換算)

(職員数)診療放射線技師(常勤換算)

(職員数)診療エックス線技師(常勤換算)

(職員数)臨床検査技師(常勤換算)

(職員数)衛生検査技師(常勤換算)

(職員数)臨床工学技士(常勤換算)

(職員数)あん摩マッサージ指圧師(常勤換算)

(職員数)柔道整復師(常勤換算)

(職員数)栄養士(常勤換算)

(職員数)その他の技術員(常勤換算)

(職員数)医療社会事業従事者(常勤換算)

(職員数)事務職員(常勤換算)

(職員数)その他の職員(常勤換算)

表10. 患者調查 病院退院票‧一般診療所退院票 項目名

項目名

調査年

調査票種別

施設種別

医療機関都道府県

整理番号

医療機関二次医療圏

医療機関市区町村

性別

生年月日

入院日

退院日付

退院日

受療状況

傷病コード

ICD10 章別分類

ICD10 大分類

ICD10 中分類

MDC 名称

外傷の原因

副傷病なし

副傷病・糖尿病(合併症なし)

副傷病・糖尿病(性)腎症

副傷病・糖尿病(性)網膜症

副傷病・糖尿病(性)神経障害

副傷病・糖尿病(性)足病変

副傷病・その他の合併症を伴う糖尿病

副傷病・肥満(症)

副傷病・高脂血症(脂質異常症)

副傷病・高血圧(症)

副傷病 · 虚血性心疾患

副傷病•脳卒中

副傷病・閉塞性末梢動脈疾患

副傷病・大動脈疾患(大動脈解離、大動脈

瘤)

副傷病・慢性腎不全(慢性腎臓病)

副傷病•精神疾患

副傷病・その他の疾患

がん治療の有無

がん治療・化学療法

がん治療・体外照射

がん治療・腔内・組織内照射

がん治療・その他

手術の有無

手術日

手術名

自費診療

医療保険

介護保険

支払区分

保険者

(公費)感染症

(公費)精神

(公費)自立支援法

(公費)生活保護法

(公費)その他公費

病床

救急車

救急外来

診療時間外

救急以外

入院前の場所

転帰

退院後の行き先

調査日

患者都道府県

患者二次医療圏

患者市区町村

患者年齢 在院日数 年齢階級 在院日数階級 推計患者数 延べ在院日数 患者都道府県コード 患者二次医療圏コード 患者市区町村コード 年齢 5 歳階級

表11. 患者調査 病院入院奇数票・外来奇数票 項目名

項目名

調査年

調査票種別

施設種別

医療機関都道府県

整理番号

医療機関二次医療圏

医療機関市区町村

性別

生年月日

入院•外来種別

入院:前回診療年月日

過去入院有無

退院年月日

受療の状況

傷病コード

ICD10 章別分類

ICD10 大分類

ICD10 中分類

MDC 名称

外傷の原因

副傷病なし

副傷病・糖尿病(合併症なし)

副傷病・糖尿病(性)腎症

副傷病・糖尿病(性)網膜症

副傷病・糖尿病(性)神経障害

副傷病・糖尿病(性)足病変

副傷病・その他の合併症を伴う糖尿病

副傷病・肥満(症)

副傷病・高脂血症(脂質異常症)

副傷病・高血圧(症)

副傷病・虚血性心疾患

副傷病•脳卒中

副傷病・閉塞性末梢動脈疾患

副傷病·大動脈疾患(大動脈解離、大動脈瘤)

副傷病・慢性腎不全(慢性腎臓病)

副傷病•精神疾患

副傷病・その他の疾患

透析治療の状況

自費診療

医療保険

介護保険

支払区分

保険者

(公費)感染症

(公費)精神

(公費)自立支援法

(公費)生活保護法

(公費)その他公費

紹介の状況

病床の種類

入院(重症度等)の状況

救急車

救急外来

診療時間外

救急以外

調査日付

推計患者数

患者都道府県

患者二次医療圏

患者市区町村

調査日

患者年齢

年齢階級

患者都道府県コード

患者二次医療圏コード

患者市区町村コード

年齢 5 歳階級

表12. 患者調査 一般診療所票 項目名

項目名

調査年

調査票種別

施設種別

医療機関都道府県

整理番号

医療機関二次医療圏

医療機関市区町村

性別

生年月日

入院•外来種別

入院•前回診療年月日

過去入院有無

退院年月日

受療の状況

傷病コード

ICD10 章別分類

ICD10 大分類

ICD10 中分類

MDC 名称

外傷の原因

副傷病なし

副傷病・糖尿病(合併症なし)

副傷病・糖尿病(性)腎症

副傷病・糖尿病(性)網膜症

副傷病・糖尿病(性)神経障害

副傷病・糖尿病(性)足病変

副傷病・その他の合併症を伴う糖尿病

副傷病・肥満(症)

副傷病・高脂血症(脂質異常症)

副傷病・高血圧(症)

副傷病 · 虚血性心疾患

副傷病・脳卒中

副傷病 閉塞性末梢動脈疾患

副傷病・大動脈疾患(大動脈解離、大動

脈瘤)

副傷病・慢性腎不全(慢性腎臓病)

副傷病•精神疾患

副傷病・その他の疾患

透析治療の状況

自費診療

医療保険

介護保険

支払区分

保険者

(公費)感染症

(公費)精神

(公費)自立支援法

(公費)生活保護法

(公費)その他公費

紹介の状況

病床の種類

入院(重症度等)の状況

救急車

救急外来

診療時間外

救急以外

調査日付

推計患者数

患者都道府県

患者二次医療圏

患者市区町村

調査日

患者年齢

年齢階級

患者都道府県コード

患者二次医療圏コード

患者市区町村コード

年齢 5 歳階級

表13. 医療計画指標候補と医療施設調査・患者調査データ項目との関連

領域	段階	SPO	指標項目名	統計調 查名	調査票名	調査項目名
がん	予防	S	敷地内禁煙を	医療施	病院票3	受動喫煙
			している医療	設調査		
			機関数			
がん	予防	S	敷地内禁煙を	医療施	診療所票	受動喫煙防止対策
			している医療	設調査	1	の状況
			機関数			
がん	専門	S	禁煙外来を行	医療施	病院票3	禁煙外来
			っている医療	設調査		
			機関数			
がん	専門	S	禁煙外来を行	医療施	診療所票	禁煙外来の有無
			っている医療	設調査	1	
			機関数			
がん	専門	S	放射線治療の	医療施	病院票4	(放治)01X線シミュレー
			実施体制が整	設調査		9─有無
			備されている			
			医療機関数			
がん	専門	S	放射線治療の	医療施	病院票4	(放治)02CTシミュレータ
			実施体制が整	設調査		-有無
			備されている			
			医療機関数			
がん	専門	S	放射線治療の	医療施	病院票4	(放治)03 放射線治
			実施体制が整	設調査		療計画装置有無
			備されている			
			医療機関数			
がん	専門	S	放射線治療の	医療施	病院票4	(放治)04 放射線治
			実施体制が整	設調査		療(体外照射)有無
			備されている			
			医療機関数			
がん	専門	S	放射線治療の	医療施	病院票4	(放治)05 リニアック有
			実施体制が整	設調査		無
			備されている			
			医療機関数			

がん	専門	S	放射線治療の	医療施	病院票4	(放治)06 ガンマナイフ
			実施体制が整	設調査		有無
			備されている			
			医療機関数			
がん	専門	S	放射線治療の	医療施	病院票4	(放治)07 放射線治
			実施体制が整	設調査		療(組織内照射)有
			備されている			無
			医療機関数			
がん	専門	S	放射線治療の	医療施	病院票4	(放治)08RALS 有無
			実施体制が整	設調査		
			備されている			
			医療機関数			
がん	専門	S	放射線治療の	医療施	病院票4	(放治)09IMRT 有無
			実施体制が整	設調査		
			備されている			
			医療機関数			
がん	専門	S	放射線治療の	医療施	診療所票	(放治)有無
			実施体制が整	設調査	2	
			備されている			
			医療機関数			
がん	専門	S	外来化学療法	医療施	病院票4	(設備)10 外来化学
			の実施体制が	設調査		療法室有無
			整備されてい			
			る医療機関数			
がん	専門	S	外来化学療法	医療施	診療所票	(手術)外来化学療
			の実施体制が	設調査	2	法有無
			整備されてい			
			る医療機関数			
がん	専門	S	緩和ケアチー	医療施	病院票4	(緩和ケア)チーム有
			ムのある医療	設調査		無
			機関数			
がん	専門	S	緩和ケア病棟	医療施	病院票4	(緩和ケア)病棟有無
			を有する医療	設調査		
			機関数			
がん	専門	S	緩和ケア病棟	医療施	病院票4	(緩和ケア)病棟病床

がん 専門 S 医療用麻薬の				数	設調査		数
いる医療機関 数 お窓	がん	専門	S	医療用麻薬の	医療施	病院票4	(薬剤)医療用麻薬
大い 専門 S 医療用麻薬の 投稿地 投稿地 投稿が 専門 S 度療地 投稿が を実施している医療機関数 表記書 表記書				処方を行って	設調査		
がん 専門 S				いる医療機関			
がん 専門 S 悪性腫瘍手術 を実施している医療機関数 医療施 病院票4 (手術)03 悪性腫瘍 手術総計有無 を実施している医療機関数 病院票4 (手術)04 食道有無 手術総計有無 を実施している医療機関数 がん 専門 S 自道がん手術を実施している医療機関数 医療施 病院票4 (手術)05 肺有無 き腕にている医療機関数 がん 専門 S 間がん手術を実施している医療機関数 医療施 病院票4 (手術)05 肺有無 き腕に 病院票4 (手術)06 胃有無 き悪ルしている医療機関数 がん 専門 S 肝臓がん手術を実施している医療機関数 医療施 病院票4 (手術)07 肝臓有無 き実施している医療機関数 がん 専門 S 胆嚢がん手術を実施している医療機関数 病院票4 (手術)08 胆嚢有無 き実施している医療機関数 がん 専門 S 膵臓がん手術を実施している医療機関数 病院票4 (手術)09 膵臓有無 き実施している医療機関数 がん 専門 S 大腸がん手術を実施している医療施 を実施している医療機関数 病院票4 (手術)10 大腸有無 き実施している医療機関数 がん 専門 S 大腸がん手術を実施している医療機関数 病院票4 (手術)10 大腸有無 き実施している医療機関数 がん 専門 S 大腸がん手術を実施している医療機関数 病院票4 (手術)10 大腸有無 き実施している医療機関数 がん 専門 S 大腸がん手術を実施している医療機関数 病院票4 (手術)11 腎有無				数			
いる医療機関数 がん 専門 S	がん	専門	S	医療用麻薬の	医療施	診療所票	(薬剤)医薬用麻薬
がん 専門 S 悪性腫瘍手術 を実施している医療機関数 病院票4 (手術)04 食道有無 を実施している医療機関数 病院票4 (手術)05 肺有無 を実施している医療機関数 病院票4 (手術)05 肺有無 設調査 医療機関数 病院票4 (手術)06 胃有無 設調査 医療機関数 病院票4 (手術)06 胃有無 設調査 医療機関数 病院票4 (手術)07 肝臓有無 を実施している 医療機関数 病院票4 (手術)07 肝臓有無 を実施している 医療機関数 病院票4 (手術)07 肝臓有無 を実施している医療機関数 病院票4 (手術)08 胆嚢有無 を実施している医療機関数 がん 専門 S 胆嚢がん手術 を実施している医療機関数 がん 専門 S 肝臓がん手術 医療施 病院票4 (手術)08 胆嚢有無 を実施している医療機関数 病院票4 (手術)09 膵臓有無 を実施している医療機関数 病院票4 (手術)09 膵臓有無 を実施している医療機関数 病院票4 (手術)09 膵臓有無 を実施している医療機関数 病院票4 (手術)10 大腸有無 を実施している医療機関数				処方を行って	設調査	2	の処方
がん 専門 S 悪性腫瘍手術 を実施している医療機関数 医療施 を実施している医療機関数 病院票4 (手術)04 食道有無 手術総計有無 がん 専門 S 脱がん手術を実施している医療機関数 医療施 病院票4 (手術)05 肺有無 設調査 医療機関数 がん 専門 S 開がん手術を実施している医療機関数 医療施 病院票4 (手術)06 胃有無 設調査 医療機関数 がん 専門 S 開職がん手術を実施している医療機関数 医療施 病院票4 (手術)07 肝臓有無 設調査 会療機関数 がん 専門 S 胆嚢がん手術を実施している医療機関数 医療施 病院票4 (手術)07 肝臓有無 を実施している医療機関数 がん 専門 S 脱嚢がん手術を実施している医療機関数 医療施 病院票4 (手術)08 胆嚢有無 を実施している医療機関数 がん 専門 S 膵臓がん手術を実施している医療機関数 医療施 病院票4 (手術)09 膵臓有無 会実施している医療機関数 がん 専門 S 大腸がん手術を実施している医療機関数 医療施 病院票4 (手術)10 大腸有無 会実施している医療機関数 がん 専門 S 大腸がん手術を実施している医療機関数 医療施 病院票4 (手術)10 大腸有無 表実施している医療機関数 がん 専門 S 下臓がん手術を実施している医療機関数 医療施 病院票4 (手術)11 腎有無				いる医療機関			
がん 専門 S 食道がん手術 を実施している 定療機関数 医療施 を実施している 設調査 を実施している 設調査 医療機関数 病院票4 (手術)04 食道有無 を実施している 設調査 医療機関数 がん 専門 S 開がん手術を 医療施 実施している 医療機関数 医療施 実施している 設調査 医療機関数 病院票4 (手術)06 胃有無 実施している 設調査 医療機関数 がん 専門 S 用臓がん手術 医療施 を実施している 医療機関数 医療施 表別直立 医療機関数 病院票4 (手術)07 肝臓有無 を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 胆嚢がん手術 を実施してい る医療機関数 医療施 を実施してい 設調査 る医療機関数 病院票4 (手術)08 胆嚢有無 を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 膵臓がん手術 を実施してい る医療機関数 医療施 を実施してい 設調査 る医療機関数 病院票4 (手術)09 膵臓有無 を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 膵臓がん手術 を療施 表実施してい る医療機関数 病院票4 (手術)10 大腸有無 を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 腎がん手術を 医療施 表別の主義を実施してい る医療機関数 病院票4 (手術)10 大腸有無 を実施してい 設調査 る医療機関数				数			
る医療機関数 がん 専門 S 食道がん手術 を療施 を実施している	がん	専門	S	悪性腫瘍手術	医療施	病院票4	(手術)03 悪性腫瘍
がん 専門 S 食道がん手術 医療施 表実施している医療機関数 病院票4 (手術)04 食道有無 設調査 医療機関数 がん 専門 S 肺がん手術を実施している 設調査 医療機関数 病院票4 (手術)05 肺有無 設調査 医療機関数 がん 専門 S 胃がん手術を実施している 設調査 医療機関数 病院票4 (手術)06 胃有無 設調査 医療機関数 がん 専門 S 肝臓がん手術 を実施してい 設調査 る医療機関数 病院票4 (手術)07 肝臓有無 き実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 膵臓がん手術 を実施してい る医療機関数 病院票4 (手術)09 膵臓有無 き実施してい 設調査 協調査 を実施してい る医療機関数 がん 専門 S 大腸がん手術 医療施 疾寒施 病院票4 (手術)10 大腸有無 を実施してい る医療機関数 病院票4 (手術)10 大腸有無 を実施してい 設調査 を実施してい 設調査 を実施してい る医療機関数 がん 専門 S 大腸がん手術 を実施してい る医療施 病院票4 (手術)11 腎有無				を実施してい	設調査		手術総計有無
を実施している区療機関数 と療施 実施している 設調査 医療機関数 病院票4 (手術)05 肺有無 実施している 設調査 医療機関数 がん 専門 S				る医療機関数			
がん 専門 S	がん	専門	S	食道がん手術	医療施	病院票4	(手術)04 食道有無
がん 専門 S 肺がん手術を実施している医療機関数 医療施養機関数 病院票4 (手術)05 肺有無 誤職している 設調査 医療機関数 がん 専門 S 肝臓がん手術を実施している医療機関数 医療施養・実施している医療機関数 病院票4 (手術)07 肝臓有無を実施している医療機関数 がん 専門 S 胆嚢がん手術を実施している医療機関数 医療施養・実施している医療機関数 病院票4 (手術)08 胆嚢有無を実施している医療機関数 がん 専門 S 膵臓がん手術を実施している医療機関数 医療施養・実施している医療機関数 病院票4 (手術)09 膵臓有無を実施している医療機関数 がん 専門 S 大腸がん手術を実施している医療機関数 病院票4 (手術)10 大腸有無を実施している医療機関数 がん 専門 S 大腸がん手術を実施している医療機関数 病院票4 (手術)11 腎有無を実施している医療機関数				を実施してい	設調査		
実施している 医療機関数 設調査 医療機関数 がん 専門 S				る医療機関数			
がん 専門 S 開がん手術を 実施している 医療機関数 医療施 表実施している 医療機関数 病院票4 (手術)06 胃有無	がん	専門	S	肺がん手術を	医療施	病院票4	(手術)05 肺有無
がん 専門 S 胃がん手術を実施している 実施している 医療機関数 設調査 医療機関数 がん 専門 S 肝臓がん手術を実施している 医療機関数 医療施 表院無している 設調査 る医療機関数 病院票4 (手術)07 肝臓有無を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 膵臓がん手術を実施している医療機関数 医療施を実施してい 設調査 る医療機関数 病院票4 (手術)09 膵臓有無を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 大腸がん手術を実施している医療機関数 医療施を実施してい 設調査 る医療機関数 病院票4 (手術)10 大腸有無を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 大腸がん手術を実施している医療機関数 医療施 病院票4 (手術)11 腎有無 がん 専門 S 腎がん手術を 医療施 病院票4 (手術)11 腎有無				実施している	設調査		
実施している 医療機関数 設調査 医療機関数 がん 専門 S 胆嚢がん手術 を実施してい る医療機関数 医療施 表院無4 (手術)07 肝臓有無 を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 膵臓がん手術 を実施してい る医療機関数 医療施 病院票4 (手術)08 胆嚢有無 を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 大腸がん手術 を実施してい る医療機関数 医療施 病院票4 (手術)09 膵臓有無 を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 大腸がん手術 を実施してい る医療機関数 医療施 病院票4 (手術)10 大腸有無 を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 野がん手術を 医療施 病院票4 (手術)11 腎有無				医療機関数			
がん 専門 S 肝臓がん手術 を実施してい を実施してい る医療機関数 医療施 表験施してい 設調査 る医療機関数 病院票4 (手術)07 肝臓有無を実施してい 設調査を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 膵臓がん手術 を実施してい る医療機関数 医療施 病院票4 (手術)09 膵臓有無を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 大腸がん手術 を実施してい る医療機関数 医療施 病院票4 (手術)10 大腸有無を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 下腸がん手術 を実施してい おいろき 変換してい る医療機関数 下の発売 (手術)10 大腸有無を実施してい 設調査 る医療機関数	がん	専門	S	胃がん手術を	医療施	病院票4	(手術)06 胃有無
がん 専門 S 肝臓がん手術 を療施 を実施してい 設調査 る医療機関数 病院票4 (手術)07 肝臓有無 がん 専門 S 胆嚢がん手術 医療施 を実施してい 設調査 る医療機関数 病院票4 (手術)08 胆嚢有無 がん 専門 S 膵臓がん手術 医療施 を実施してい 設調査 る医療機関数 病院票4 (手術)09 膵臓有無 を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 大腸がん手術 医療施 を実施してい 設調査 る医療機関数 病院票4 (手術)10 大腸有無 を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 腎がん手術を 医療施 病院票4 (手術)11 腎有無				実施している	設調査		
を実施している医療機関数 設調査る医療機関数 がん 専門 S 胆嚢がん手術を実施している医療機関数 医療施養験域 病院票4 (手術)08 胆嚢有無を実施してい設調査を実施してい設調査を実施してい設調査を実施している医療機関数 がん 専門 S 大腸がん手術を実施している医療機関数 医療施養験域 病院票4 (手術)10 大腸有無を実施してい設調査を実施してい設調査を実施している医療機関数 がん 専門 S 腎がん手術を医療施病院票4 (手術)11 腎有無				医療機関数			
がん 専門 S 胆嚢がん手術 を療施 を実施してい 設調査 る医療機関数 病院票4 (手術)08 胆嚢有無 を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 膵臓がん手術 を実施してい 設調査 る医療機関数 病院票4 (手術)09 膵臓有無 を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 大腸がん手術 を実施してい 設調査 る医療機関数 病院票4 (手術)10 大腸有無 を実施してい 設調査 る医療機関数	がん	専門	S	肝臓がん手術	医療施	病院票4	(手術)07 肝臓有無
がん 専門 S 胆嚢がん手術 を療施 を実施してい 設調査 る医療機関数 病院票4 (手術)08 胆嚢有無 を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 膵臓がん手術 を実施してい 設調査 る医療機関数 病院票4 (手術)10 大腸有無 を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 大腸がん手術 医療施 病院票4 (手術)10 大腸有無 を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 腎がん手術を 医療施 病院票4 (手術)11 腎有無				を実施してい	設調査		
を実施している医療機関数 設調査 がん 専門 S 膵臓がん手術を実施している医療機関数 医療施力の経験 病院票4 (手術)09 膵臓有無を実施している医療機関数 がん 専門 S 大腸がん手術を実施している医療機関数 医療施力の設調査を実施している医療機関数 病院票4 (手術)10 大腸有無を実施している医療機関数 がん 専門 S 腎がん手術を医療施病院票4 (手術)11 腎有無				る医療機関数			
がん 専門 S 膵臓がん手術 医療施 を実施してい 設調査 る医療機関数 病院票4 (手術)09 膵臓有無 を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 大腸がん手術 医療施 病院票4 (手術)10 大腸有無 を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 腎がん手術を 医療施 病院票4 (手術)11 腎有無	がん	専門	S	胆嚢がん手術	医療施	病院票4	(手術)08 胆囊有無
がん 専門 S 膵臓がん手術 医療施 設調査 を実施してい 設調査 る医療機関数 病院票4 (手術)09 膵臓有無 を実施してい 設調査 を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 大腸がん手術 医療施 病院票4 (手術)10 大腸有無 を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 腎がん手術を 医療施 病院票4 (手術)11 腎有無				を実施してい	設調査		
がん 専門 S 大腸がん手術 医療施 病院票4 (手術)10 大腸有無 を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 腎がん手術を 医療施 病院票4 (手術)11 腎有無				る医療機関数			
がん 専門 S 大腸がん手術 医療施 表院無4 (手術)10 大腸有無を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 腎がん手術を 医療施 病院票4 (手術)11 腎有無	がん	専門	S	膵臓がん手術	医療施	病院票4	(手術)09 膵臓有無
がん 専門 S 大腸がん手術 医療施 病院票4 (手術)10 大腸有無 を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 腎がん手術を 医療施 病院票4 (手術)11 腎有無				を実施してい	設調査		
を実施してい 設調査 る医療機関数 がん 専門 S 腎がん手術を 医療施 病院票4 (手術)11 腎有無				る医療機関数			
る医療機関数 がん 専門 S 腎がん手術を 医療施 病院票4 (手術)11 腎有無	がん	専門	S	大腸がん手術	医療施	病院票4	(手術)10 大腸有無
がん 専門 S 腎がん手術を 医療施 病院票4 (手術)11 腎有無				を実施してい	設調査		
				る医療機関数			
th	がん	専門	S	腎がん手術を	医療施	病院票4	(手術)11 腎有無
実施している 設調査				実施している	設調査		

			医療機関数			
がん	専門	S	前立腺がん手	医療施	病院票4	(手術)12 前立腺有
			術を実施して	設調査		無
			いる医療機関			
			数			
がん	専門	S	乳がん手術を	医療施	病院票4	(手術)13 乳有無
			実施している	設調査		
			医療機関数			
がん	専門	S	子宮がん手術	医療施	病院票4	(手術)14 子宮有無
			を実施してい	設調査		
			る医療機関数			
がん	専門	S	悪性腫瘍手術	医療施	診療所票	(手術)悪性腫瘍手
			を実施してい	設調査	2	術有無
			る医療機関数			
がん	専門	S	胃がん手術を	医療施	診療所票	(手術)胃がん有無
			実施している	設調査	2	
			医療機関数			
がん	専門	S	胆嚢がん手術	医療施	診療所票	(手術)胆嚢がん有
			を実施してい	設調査	2	無
			る医療機関数			
がん	専門	S	大腸がん手術	医療施	診療所票	(手術)大腸がん有
			を実施してい	設調査	2	無
			る医療機関数			
がん	専門	S	前立腺がん手	医療施	診療所票	(手術)前立腺がん
			術を実施して	設調査	2	有無
			いる医療機関			
			数			
がん	専門	S	乳がん手術を	医療施	診療所票	(手術)乳がん有無
			実施している	設調査	2	
			医療機関数			
がん	専門	S	子宮がん手術	医療施	診療所票	(手術)子宮がん有
			を実施してい	設調査	2	無
			る医療機関数			
がん	専門	Р	悪性腫瘍手術	医療施	病院票4	(手術)03 悪性腫瘍
			の実施件数	設調査		手術総計件数

	+		AW 18 1 - 15-	- + · ·	_	/ /
がん	専門	Р	食道がん手術	医療施	病院票4	(手術)04 食道件数
			の実施件数	設調査		
がん	専門	Р	肺がん手術の	医療施	病院票4	(手術)05 肺件数
			実施件数	設調査		
がん	専門	Р	胃がん手術の	医療施	病院票4	(手術)06 胃件数
			実施件数	設調査		
がん	専門	Р	肝臓がん手術	医療施	病院票4	(手術)07 肝臓件数
			の実施件数	設調査		
がん	専門	Р	胆嚢がん手術	医療施	病院票4	(手術)08 胆囊件数
			の実施件数	設調査		
がん	専門	Р	膵臓がん手術	医療施	病院票4	(手術)09 膵臓件数
			の実施件数	設調査		
がん	専門	Р	大腸がん手術	医療施	病院票4	(手術)10 大腸件数
			の実施件数	設調査		
がん	専門	Р	腎がん手術の	医療施	病院票4	(手術)11 腎件数
			実施件数	設調査		
がん	専門	Р	前立腺がん手	医療施	病院票4	(手術)12 前立腺件
			術の実施件数	設調査		数
がん	専門	Р	乳がん手術の	医療施	病院票4	(手術)13 乳件数
			実施件数	設調査		
がん	専門	Р	子宮がん手術	医療施	病院票4	(手術)14 子宮件数
			の実施件数	設調査		
がん	専門	Р	悪性腫瘍手術	医療施	診療所票	(手術)悪性腫瘍手
			の実施件数	設調査	2	術件数
がん	専門	Р	胃がん手術の	医療施	診療所票	(手術)胃がん件数
			実施件数	設調査	2	
がん	専門	Р	胆嚢がん手術	医療施	診療所票	(手術)胆嚢がん件
			の実施件数	設調査	2	数
がん	専門	Р	大腸がん手術	医療施	診療所票	(手術)大腸がん件
			の実施件数	設調査	2	数
がん	専門	Р	前立腺がん手	医療施	診療所票	(手術)前立腺がん
			術の実施件数	設調査	2	件数
がん	専門	Р	乳がん手術の	医療施	診療所票	(手術)乳がん件数
			実施件数	設調査	2	
がん	専門	Р	放射線治療の	医療施	病院票4	 放射線治療の実施
	- • •					

			実施件数	設調査		件数		
がん	専門	Р	放射線治療の	医療施	病院票4	(放治)01X線シミュレー		
			実施件数	設調査		妇患者数		
がん	専門	Р	放射線治療の	医療施	病院票4	(放治)02CTシミュレータ		
			実施件数	設調査		−患者数		
がん	専門	Р	放射線治療の	医療施	病院票4	(放治)03 放射線治		
			実施件数	設調査		療計画装置患者数		
がん	専門	Р	放射線治療の	医療施	病院票4	(放治)04 放射線治		
			実施件数	設調査		療(体外照射)患者		
						数		
がん	専門	Р	放射線治療の	医療施	病院票4	(放治)05 リニアック患		
			実施件数	設調査		者数		
がん	専門	Р	放射線治療の	医療施	病院票4	(放治)06 ガンマナイフ		
			実施件数	設調査		患者数		
がん	専門	Р	放射線治療の	医療施	病院票4	(放治)07 放射線治		
			実施件数	設調査		療(組織内照射)患		
						者数		
がん	専門	Р	放射線治療の	医療施	病院票4	(放治)08RALS 患者		
			実施件数	設調査		数		
がん	専門	Р	放射線治療の	医療施	診療所票	(放治)患者数		
			実施件数	設調査	2			
がん	専門	Р	外来化学療法	医療施	病院票4	(設備)10 外来化学		
			の実施件数	設調査		療法室利用者数		
脳卒	予防	Р	高血圧疾患患	患者調	外来奇数	傷病名	年	
中			者の年齢調整	査	票		齢	
			外来受療率					
脳卒	予防	Р	高血圧疾患患	患者調	診療所票	傷病名	年	入
中			者の年齢調整	査			齢	外
			外来受療率					区
								分
脳卒	救護	S	脳卒中により	患者調	退院票	傷病名	救	
中			救急搬送され	査			急	
			た患者数					
脳卒	救護	S	脳卒中により	患者調	診療所退	傷病名	救	
中			救急搬送され	査	院票		急	

			た患者数					
脳卒	急性	S	救命救急セン	医療施	病院票3	 救急·医療体制		
中	期		ターを有する	設調査				
			医療機関数					
脳卒	急性	S	救命救急セン	医療施	病院票3	救命救急センター病		
中	期		ター病床数	設調査		床数		
脳卒	急性	S	脳卒中の専門	医療施	病院票4	(設備)02 脳卒中集		
中	期		病室を有する	設調査		中治療室有無		
			医療機関数					
脳卒	急性	S	脳卒中の専門	医療施	病院票4	(設備)02 脳卒中集		
中	期		病室病床数	設調査		中治療室病床数		
脳卒	急性	0	退院患者平均	患者調	退院票	傷病名	在	
中	期		在院日数	査			院	
							日	
							数	
脳卒	急性	0	退院患者平均	患者調	診療所退	傷病名	在	
中	期		在院日数	査	院票		院	
							日	
							数	
脳卒	回復	0	在宅等生活の	患者調	退院票	傷病名	退	
中	期		場に復帰した	査			院	
			患者の割合				先	
脳卒	回復	0	在宅等生活の	患者調	診療所退	傷病名	退	
中	期		場に復帰した	査	院票		院	
			患者の割合				先	
脳卒	維持	S	在宅医療を提	医療施	病院票3	(在宅)医療保険によ		
中	期		供する医療機	設調査		る実施		
			関数					
急性	予防	S	禁煙外来を行	医療施	病院票3	禁煙外来を行って		
心筋			っている医療	設調査		いる		
梗塞			機関数					
急性	予防	Р	高血圧疾患患	患者調	外来奇数	傷病名	年	
心筋			者の年齢調整	査	票		齢	
梗塞			外来受療率					
急性	予防	Р	高血圧疾患患	患者調	診療所票	傷病名	年	入

								1
心筋			者の年齢調整	査			龄	外
梗塞			外来受療率					区
								分
急性	予防	Р	脂質異常症患	患者調	外来奇数	傷病名	年	
心筋			者の年齢調整	査	票		蚧	
梗塞			外来受療率					
急性	予防	Р	脂質異常症患	患者調	診療所票	傷病名	年	入
心筋			者の年齢調整	査			齢	外
梗塞			外来受療率					区
								分
急性	予防	Р	糖尿病患者の	患者調	外来奇数	傷病名	年	
心筋			年齢調整外来	査	票		龄	
梗塞			受療率					
急性	予防	Р	糖尿病患者の	患者調	診療所票	傷病名	年	入
心筋			年齢調整外来	査			龄	外
梗塞			受療率					区
								分
急性	救護	S	心筋梗塞によ	患者調	退院票	傷病名	救	
心筋			り救急搬送さ	査			急	
梗塞			れた患者数					
急性	救護	S	心筋梗塞によ	患者調	診療所退	傷病名	救	
心筋			り救急搬送さ	査	院票		急	
梗塞			れた患者数					
急性	急性	S	救命救急セン	医療施	病院票3	救急•医療体制		
心筋	期		ターを有する	設調査				
梗塞			医療機関数					
急性	急性	S	救命救急セン	医療施	病院票3	救命救急センター病		
心筋	期		ター病床数	設調査		床数		
梗塞								
急性	急性	S	心筋梗塞の専	医療施	病院票4	(設備)03 心臓内科		
心筋	期		門病室を有す	設調査		系集中治療室有無		
梗塞			る医療機関数					
急性	急性	S	心筋梗塞の専	医療施	病院票4	(設備)03 心臓内科		
心筋	期		門病室病床数	設調査		系集中治療室病床		
梗塞						数		
L								

急性	急性	0	退院患者平均	患者調	退院票	傷病名	在	
心筋	期		在院日数	査			院	
梗塞							日	
							数	
急性	急性	0	退院患者平均	患者調	診療所退	傷病名	在	
心筋	期		在院日数	査	院票		院	
梗塞							日	
							数	
急性	回復	0	在宅等生活の	患者調	退院票	傷病名	退	
心筋	期		場に復帰した	査			院	
梗塞			患者の割合				先	
急性	回復	0	在宅等生活の	患者調	診療所退	傷病名	退	
心筋	期		場に復帰した	査	院票		院	
梗塞			患者の割合				先	
糖尿	初期	S	糖尿病内科	医療施	病院票1	標榜・糖尿病内科		
病	•安		(代謝内科)を	設調査		(代謝内科)		
	定期		標榜する医療					
	治療		機関数					
糖尿	初期	S	糖尿病内科	医療施	診療所票	標榜•糖尿病内科		
病	· 安		(代謝内科)を	設調査	1	(代謝内科)		
	定期		標榜する医療					
	治療		機関数					
糖尿	初期	Р	糖尿病患者の	患者調	外来奇数	傷病名	年	
病	∙安		年齢調整外来	査	票		龄	
	定期		受療率					
	治療							
糖尿	初期	Р	糖尿病患者の	患者調	診療所票	傷病名	年	入
病	· 安		年齢調整外来	査			龄	外
	定期		受療率					区
	治療							分
糖尿	急性	0	退院患者平均	患者調	退院票	傷病名	在	
病	期		在院日数	査			院	
							日	
							数	
糖尿	急性	0	退院患者平均	患者調	診療所退	傷病名	在	

病	期		在院日数	査	院票		院
							日
							数
救急	救命	S	特定集中治療	医療施	病院票4	(設備)01 特定集中	
医療	救急		室のある医療	設調査		治療室有無	
			機関数				
救急	救命	S	特定集中治療	医療施	病院票4	(設備)01 特定集中	
医療	救急		室病床数	設調査		治療室病床数	
救急	初期	S	初期救急医療	医療施	病院票4	救急•告示有無	
医療	救急		施設の数	設調査			
	医療						
救急	初期	S	診療所のう	医療施	診療所票	救急·告示	
医療	救急		ち、初期救急	設調査	1		
	医療		医療に参画す				
			る機関の割合				
救急	初期	S	夜間内科救急	医療施	病院票3	救急・(夜間)内科	
医療	救急		に対応する医	設調査			
	医療		療機関数				
救急	初期	S	夜間小児科救	医療施	病院票3	救急・(夜間)小児科	
医療	救急		急に対応する	設調査			
	医療		医療機関数				
救急	初期	S	夜間外科救急	医療施	病院票3	救急•(夜間)外科	
医療	救急		に対応する医	設調査			
	医療		療機関数				
救急	初期	S	夜間脳神経外	医療施	病院票3	救急•(夜間)脳神経	
医療	救急		科救急に対応	設調査		外科	
	医療		する医療機関				
			数				
救急	初期	S	夜間産科救急	医療施	病院票3	救急・(夜間)産科	
医療	救急		に対応する医	設調査			
	医療		療機関数				
救急	初期	S	夜間多発外傷	医療施	病院票3	救急•(夜間)多発外	
医療	救急		救急に対応す	設調査		傷	
	医療		る医療機関数				
救急	初期	S	精神科救急医	医療施	病院票3	救急•精神科医療体	

医療	救急		療に対応する	設調査		制
	医療		医療機関数			
救急	初期	S	夜間精神科救	医療施	病院票3	救急•夜間対応精神
医療	救急		急に対応する	設調査		科
	医療		医療機関数			
救急	初期	S	在宅当番医制	医療施	診療所票	救急·在宅当番医制
医療	救急		に対応する医	設調査	1	
	医療		療機関数			
救急	初期	S	精神科救急医	医療施	診療所票	救急•精神科
医療	救急		療に対応する	設調査	1	
	医療		医療機関数			
救急	初期	S	夜間救急に対	医療施	診療所票	救急・夜間(深夜も
医療	救急		応する医療機	設調査	1	含む)対応可否
	医療		関数			
周産	正常	S	分娩取扱施設	医療施	病院票2	診療科別医師数
期	分娩		に勤務する産	設調査		
			科医及び産婦			
			人科医数			
周産	正常	S	産科を標榜す	医療施	病院票1	標榜•産科
期	分娩		る医療機関数	設調査		
周産	正常	S	産婦人科を標	医療施	病院票1	標榜・産婦人科
期	分娩		榜する医療機	設調査		
			関数			
周産	正常	S	産科を標榜す	医療施	診療所票	標榜•産科
期	分娩		る医療機関数	設調査	1	
周産	正常	S	産婦人科を標	医療施	診療所票	標榜•産婦人科
期	分娩		榜する医療機	設調査	1	
			関数			
周産	正常	S	助産師数	病院報	従事者票	助産師·実人員
期	分娩			告		
周産	正常	S	助産師数	病院報	従事者票	助産師·常勤換算
期	分娩			告		
周産	正常	S	助産師数	医療施	診療所票	(職員数)助産師実
期	分娩			設調査	3	人員
周産	正常	S	助産師数	医療施	診療所票	(職員数)助産師常
	_					

期	分娩			設調査	3	勤換算
 周産		S	 分娩を取り扱	医療施	 病院票4	(手術)16 分娩有無
期	分娩	J	う病院数	設調査	1, 1/2021	(2 111), (2 22 22 13 11)
周産	 正常	S	分娩を取り扱	医療施	 病院票4	 (手術)17 帝王切開
期	分娩	Ü	う病院数	設調査	75100171	(再)有無
周産		S	分娩を取り扱	医療施	診療所票	(手術)分娩有無 (手術)分娩有無
		S				(子例)力 统有 無
期	分娩		う診療所数	設調査	2	/ てない デテースロック
周産	正常	S	分娩を取り扱	医療施	診療所票	(手術)帝王切開娩
期	分娩		う診療所数	設調査	2	出術有無
周産	正常	Р	分娩数	医療施	病院票4	(手術)16 分娩件数
期	分娩			設調査		
周産	正常	Р	分娩数	医療施	病院票4	(手術)17 帝王切開
期	分娩			設調査		(再)件数
周産	正常	Р	分娩数	医療施	診療所票	(手術)分娩件数
期	分娩			設調査	2	
周産	正常	Р	分娩数	医療施	診療所票	(手術)帝王切開娩
期	分娩			設調査	2	出術件数
周産	地域	S	NICU を有する	医療施	病院票4	(設備)04 新生児特
期	周産		医療機関数	設調査		定集中治療室有無
	期医					
	療					
周産	地域	S	NICU 病床数	医療施	病院票4	(設備)04 新生児特
期	周産			設調査		定集中治療室病床
	期医			-		数
	···一 療					
 周産	 地域	S	MFICU を有す	 医療施	 病院票4	(設備)05 母体胎児
期	周産		る医療機関数	設調査		集中治療室有無
	期医			A-> NO		
	療					
 周産	 地域	s	MFICU 病床数	 医療施	 病院票4	 (設備)05 母体胎児
期	地域 周産	5	III IOO MM XX	設調査	いいいいスマー	集中治療室病床数
77)	期医			以则且		木
田立	療		NIOLI 7 🖶 🗆	医康坎	一	(記)供)04 年 日 件
周産	地域	Р	NICU 入室児	医療施	病院票4	(設備)04 新生児特
期	周産		数	設調査		定集中治療室利用

	期医					者数
	療					
周産	地域	Р	MFICU 入室児	医療施	病院票4	(設備)05 母体胎児
期	周産		数	設調査		集中治療室利用者
	期医					数
	療					
小児	一般	S	小児科を標榜	医療施	病院票1	標榜•小児科
	小児		する医療機関	設調査		
	医療		数			
小児	一般	S	小児科を標榜	医療施	診療所票	標榜•小児科
	小児		する医療機関	設調査	1	
	医療		数			
小児	一般	S	小児科医師数	医療施	病院票2	診療科別医師数
	小児			設調査		
	医療					
小児	地域	S	小児 ICU を有	医療施	病院票4	(設備)07 小児集中
	小児		する医療機関	設調査		治療室有無
	医療		数			
	セン					
	ター					
小児	地域	S	小児 ICU 病床	医療施	病院票4	(設備)07 小児集中
	小児		数	設調査		治療室病床数
	医療					
	セン					
	ター					
小児	地域	Р	小児 ICU 入室	医療施	病院票4	(設備)07 小児集中
	小児		児数	設調査		治療室利用者数
	医療					
	セン					
	ター					
在宅	退院	S	退院支援の担	医療施	病院票3	退院調整支援有無
	支援		当者を配置し	設調査		
			ている医療機			
			関数			
在宅	退院	S	退院支援の担	医療施	診療所票	(退院調整支援担当

	支援		当者を配置し	設調査	1	
	~~ 1/X		ている医療機	H~H7.4	•	B/17/m
			関数			
在宅	退院	S		 医療施	病院票3	
	支援		者数	設調査	71 317 377 4	2,502,522,500
在宅	退院	S		医療施	 診療所票	———————————————————— (退院調整支援担当
	支援	Ü	者数	設調査	1	者)担当者数
在宅		S	 医療保険によ		 病院票3	
11.0	支援	Ü	る在宅サービ	設調査	MARCHEO	る実施
	又报		スを実施する	以则且		
			医療機関数			
在宅	退院	S	 在診を実施す	 医療施	 病院票3	
111-15		S		运療心 設調査	例阮宗の	(任七)任衫有無
*	支援		る医療機関数		一	/ 左中、中央計明士
在宅	退院	S	在宅患者訪問	医療施	病院票3	(在宅)患者訪問有
	支援		診療を実施する医療機器機	設調査		無
	\D #L		る医療機関数		+ n+	
在宅	退院	S	歯科訪問診療	医療施	病院票3	(在宅)歯科訪問有
	支援		を実施する医	設調査		無
			療機関数			
在宅	退院	S	救急搬送診療	医療施	病院票3	(在宅)救急搬送有
	支援		を実施する医	設調査		無
			療機関数			
在宅	退院	S	在宅患者訪問	医療施	病院票3	(在宅)医療訪問看
	支援		看護・指導を	設調査		護有無
			実施する医療			
			機関数			
在宅	退院	S	精神科在宅患	医療施	病院票3	(在宅)精神科訪問
	支援		者訪問看護•	設調査		看護有無
			指導を実施す			
			る医療機関数			
在宅	退院	S	在宅訪問リハ	医療施	病院票3	(在宅)訪問リハ有無
	支援		ビリテーション	設調査		
			を実施する医			
			療機関数			
在宅	退院	S	訪問看護ステ	医療施	病院票3	(在宅)訪問看護ステ

	支援		ーションへの	設調査		ーション有無
			指示書の交付			
			を実施する医			
			療機関数			
在宅	退院	S	在宅看取りを	医療施	病院票3	(在宅)看取り有無
	支援		実施する医療	設調査		
			機関数			
在宅	退院	S	介護保険によ	医療施	病院票3	(在宅)介護保険によ
	支援		る在宅医療を	設調査		る実施
			実施する医療			
			機関数			
在宅	退院	S	居宅療養管理	医療施	病院票3	(在宅)居宅療養有
	支援		指導を実施す	設調査		無
			る医療機関数			
在宅	退院	S	訪問看護を実	医療施	病院票3	(在宅)介護訪問看
	支援		施する医療機	設調査		護有無
			関数			
在宅	退院	S	訪問リハビリ	医療施	病院票3	(在宅)介護訪問リハ
	支援		テーションを実	設調査		有無
			施する医療機			
			関数			
在宅	退院	S	医療保険によ	医療施	診療所票	(在宅)医療保険によ
	支援		る在宅サービ	設調査	1	る実施
			スを実施する			
			医療機関数			
在宅	退院	S	往診を実施す	医療施	診療所票	(在宅)往診有無
	支援		る医療機関数	設調査	1	
在宅	退院	S	在宅患者訪問	医療施	診療所票	(在宅)患者訪問有
	支援		診療を実施す	設調査	1	無
			る医療機関数			
在宅	退院	S	歯科訪問診療	医療施	診療所票	(在宅)歯科訪問有
	支援		を実施する医	設調査	1	無
			療機関数			
在宅	退院	S	救急搬送診療	医療施	診療所票	(在宅)救急搬送有
	支援		を実施する医	設調査	1	無

			療機関数			
在宅	退院	S	在宅患者訪問	医療施	診療所票	(在宅)医療訪問看
	支援		看護・指導を	設調査	1	護∙指導有無
			実施する医療			
			機関数			
在宅	退院	S	精神科在宅患	医療施	診療所票	(在宅)精神科訪問
	支援		者訪問看護•	設調査	1	看護•指導有無
			指導を実施す			
			る医療機関数			
在宅	退院	S	在宅訪問リハ	医療施	診療所票	(在宅)訪問リハ指導
	支援		ビリテーション	設調査	1	管理有無
			を実施する医			
			療機関数			
在宅	退院	S	訪問看護ステ	医療施	診療所票	(在宅)訪問看護ステ
	支援		ーションへの	設調査	1	ーション指示書有無
			指示書の交付			
			を実施する医			
			療機関数			
在宅	退院	S	在宅看取りを	医療施	診療所票	(在宅)看取り有無
	支援		実施する医療	設調査	1	
			機関数			
在宅	退院	S	介護保険によ	医療施	診療所票	(在宅)介護保険によ
	支援		る在宅医療を	設調査	1	る実施
			実施する医療			
			機関数			
在宅	退院	S	居宅療養管理	医療施	診療所票	(在宅)居宅療養有
	支援		指導を実施す	設調査	1	無
			る医療機関数			
在宅	退院	S	訪問看護を実	医療施	診療所票	(在宅)介護訪問看
	支援		施する医療機	設調査	1	護有無
			関数			
在宅	退院	S	訪問リハビリ	医療施	診療所票	(在宅)介護訪問リハ
	支援		テーションを実	設調査	1	有無
			施する医療機			
			関数			

在宅	退院	S	在宅療養支援	医療施	診療所票	(在宅)療養支援診
	支援		診療所の届出	設調査	1	療所届出
			医療機関数			
在宅	退院	Р	往診件数	医療施	病院票3	(在宅)往診件数
	支援			設調査		
在宅	退院	Р	在宅患者訪問	医療施	病院票3	(在宅)患者訪問件
	支援		診療件数	設調査		数
在宅	退院	Р	歯科訪問診療	医療施	病院票3	(在宅)歯科訪問件
	支援		件数	設調査		数
在宅	退院	Р	救急搬送診療	医療施	病院票3	(在宅)救急搬送件
	支援		件数	設調査		数
在宅	退院	Р	在宅患者訪問	医療施	病院票3	(在宅)医療訪問看
	支援		看護•指導件	設調査		護件数
			数			
在宅	退院	Р	精神科在宅患	医療施	病院票3	(在宅)精神科訪問
	支援		者訪問看護•	設調査		看護件数
			指導件数			
在宅	退院	Р	在宅訪問リハ	医療施	病院票3	(在宅)訪問リハ件数
	支援		ビリテーション	設調査		
			件数			
在宅	退院	Р	訪問看護ステ	医療施	病院票3	(在宅)訪問看護ステ
	支援		ーションへの	設調査		ーション件数
			指示書の交付			
			件数			
在宅	退院	Р	在宅看取り件	医療施	病院票3	(在宅)在宅看取り件
	支援		数	設調査		数
在宅	退院	Р	居宅療養管理	医療施	病院票3	(在宅)居宅療養件
	支援		指導件数	設調査		数
在宅	退院	Р	訪問看護件数	医療施	病院票3	(在宅)介護訪問看
	支援			設調査		護件数
在宅	退院	Р	訪問リハビリ	医療施	病院票3	(在宅)介護訪問リハ
	支援		テーション件	設調査		件数
			数			
在宅	退院	Р	往診件数	医療施	診療所票	(在宅)往診件数
	支援			設調査	1	

在宅	退院	Р	在宅患者訪問	医療施	診療所票	(在宅)患者訪問件
	支援		診療件数	設調査	1	数
在宅	退院	Р	歯科訪問診療	医療施	診療所票	(在宅)歯科訪問件
	支援		件数	設調査	1	数
在宅	退院	Р	救急搬送診療	医療施	診療所票	(在宅)救急搬送件
	支援		件数	設調査	1	数
在宅	退院	Р	在宅患者訪問	医療施	診療所票	(在宅)医療訪問看
	支援		看護•指導件	設調査	1	護·指導件数
			数			
在宅	退院	Р	精神科在宅患	医療施	診療所票	(在宅)精神科訪問
	支援		者訪問看護•	設調査	1	看護·指導件数
			指導件数			
在宅	退院	Р	在宅訪問リハ	医療施	診療所票	(在宅)訪問リハ指導
	支援		ビリテーション	設調査	1	管理件数
			件数			
在宅	退院	Р	訪問看護ステ	医療施	診療所票	(在宅)訪問看護ステ
	支援		ーションへの	設調査	1	ーション指示書件数
			指示書の交付			
			件数			
在宅	退院	Р	在宅看取り件	医療施	診療所票	(在宅)在宅看取り件
	支援		数	設調査	1	数
在宅	退院	Р	居宅療養管理	医療施	診療所票	(在宅)居宅療養件
	支援		指導件数	設調査	1	数
在宅	退院	Р	訪問看護件数	医療施	診療所票	(在宅)介護訪問看
	支援			設調査	1	護件数
在宅	退院	Р	訪問リハビリ	医療施	診療所票	(在宅)介護訪問リハ
	支援		テーション件	設調査	1	件数
			数			
在宅	退院	Р	在宅療養患者	医療施	診療所票	(在宅)受け持ち在宅
	支援		数	設調査	1	療養患者数
在宅	退院	0	退院患者平均	患者調	退院票	在院日数
	支援		在院日数	査		
在宅	退院	0	退院患者平均	患者調	診療所退	在院日数
	支援		在院日数	査	院票	

表14. 医療計画地域医療圏設定のための分析

分析名	統計調査名	調査票名	調査項目名
二次医療圏間移動(病院退院票)	患者調査	病院退院票	推計患者数
市区町村間移動(病院退院票)	患者調査	病院退院票	推計患者数
二次医療圏間移動クロス(病院退院票)	患者調査	病院退院票	推計患者数
市区町村間移動クロス(病院退院票)	患者調査	病院退院票	推計患者数
二次医療圏間移動(一般診療所退院票)	患者調査	一般診療所退院	推計患者数
		票	
市区町村間移動(一般診療所退院票)	患者調査	一般診療所退院	推計患者数
		票	
二次医療圏間移動クロス(一般診療所退院票)	患者調査	一般診療所退院	推計患者数
		票	
市区町村間移動クロス(一般診療所院票)	患者調査	一般診療所退院	推計患者数
		票	
二次医療圏間移動(病院入院票)	患者調査	病院入院奇数票	推計患者数
市区町村間移動(病院入院票)	患者調査	病院入院奇数票	推計患者数
二次医療圏間移動クロス(病院入院票)	患者調査	病院入院奇数票	推計患者数
市区町村間移動クロス(病院入院票)	患者調査	病院入院奇数票	推計患者数
二次医療圏間移動(病院外来票)	患者調査	病院外来奇数票	推計患者数
市区町村間移動(病院外来票)	患者調査	病院外来奇数票	推計患者数
二次医療圏間移動クロス(病院外来票)	患者調査	病院外来奇数票	推計患者数
市区町村間移動クロス(病院外来票)	患者調査	病院外来奇数票	推計患者数
二次医療圏間移動(一般診療所票)	患者調査	一般診療所票	推計患者数
市区町村間移動(一般診療所票)	患者調査	一般診療所票	推計患者数
二次医療圏間移動クロス(一般診療所票)	患者調査	一般診療所票	推計患者数
市区町村間移動クロス(一般診療所票)	患者調査	一般診療所票	推計患者数

表15. 医療圏患者移動分析の例

集計条件					
受療状況	傷病の診断・治療				
病床	一般病床				
ICD10 章別分類	02 新生物				
ICD10 大分類	(すべて)				
ICD10 中分類	(すべて)				
手術の有無	有				

	集計結果								
合計	/推計患	医療機関	二次医验	寮圏					
者数	Ţ	01	02	03	04	05	06	07	総計
患	01	195		6					202
患者	02	25	6	3					34
次	03	8		114					123
次医療圏	04	2		20	15	2			39
圏	05	4		5		47	5		61
	06			4			23		27
	07	16						6	22
総	計	250	6	153	15	49	28	6	508

表15. 医療圏患者移動分析の例(続き)

	二次医療圏ごとの完結率の分析							
二次医療圏番号	二次医療圏内に居住する患者のう ち二次医療圏内で受療した患者数	二次医療圏内に 居住する患者の 総数	完結率					
1	195	202	97%					
2	6	34	18%					
3	114	123	93%					
4	15	39	38%					
5	47	61	77%					
6	23	27	84%					
7	6	22	27%					

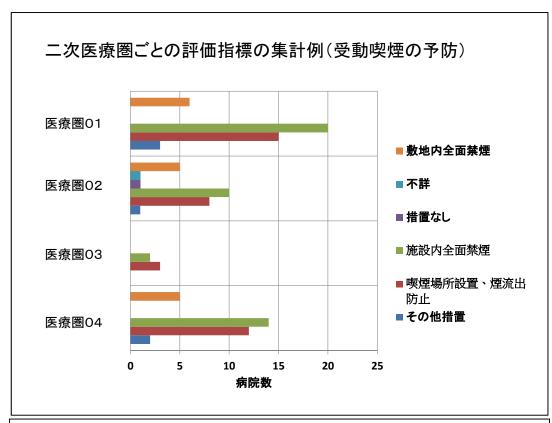
	二次医療圏ごとの流出率の分析						
二次医療圏番号	二次医療圏内に 居住する患者のうち 二次医療圏外で 受療した患者数	二次医療圏内に 居住する患者の 総数	流出率				
1	6	202	3%				
2	28	34	82%				
3	8	123	7%				
4	24	39	62%				
5	14	61	23%				
6	4	27	16%				
7	16	22	73%				

表15. 医療圏患者移動分析の例(続き)

	二次医療圏ごとの寄与率の分析						
	二次医療圏内の医療機						
二次医療圏番	関に受療した患者のうち	二次医療圏内の医療機関	寄与率				
号	二次医療圏内に居住する	に受療した患者の総数	可分平				
	患者の数						
1	195	250	78%				
2	6	6	100%				
3	114	153	75%				
4	15	15	100%				
5	47	49	96%				
6	23	28	82%				
7	6	6	100%				

二次医療圏ごとの流入率の分析						
二次医療圏番号	二次医療圏内の					
	医療機関に	二次医療圏内の				
	受療した患者のうち	医療機関に	流入率			
	二次医療圏外に	受療した患者の総数				
	居住する患者の数					
1	55	250	22%			
2	0	6	0%			
3	39	153	25%			
4	0	15	0%			
5	2	49	4%			
6	5	28	18%			
7	0	6	0%			

図1. 医療計画関連指標のデータ例



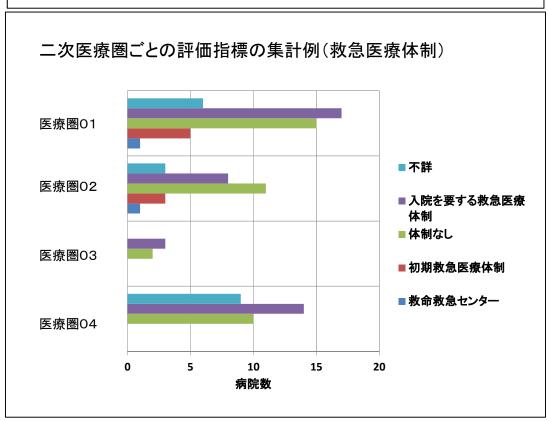


図2. 医療圏分析の例

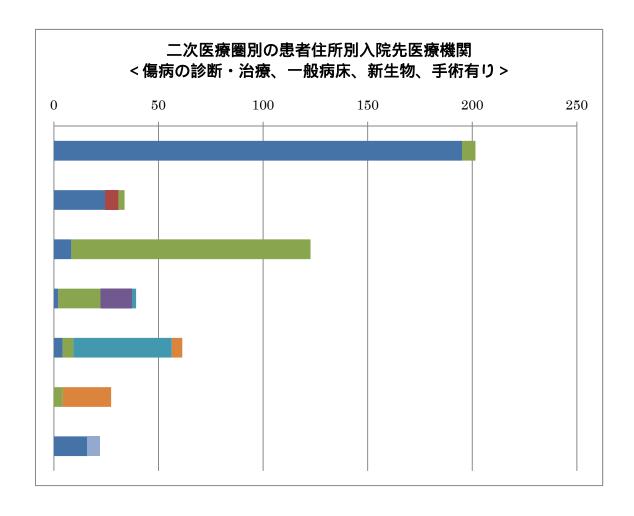
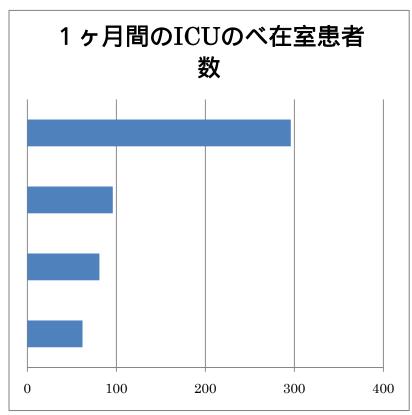


図3. 個別医療機関の機能分析の例



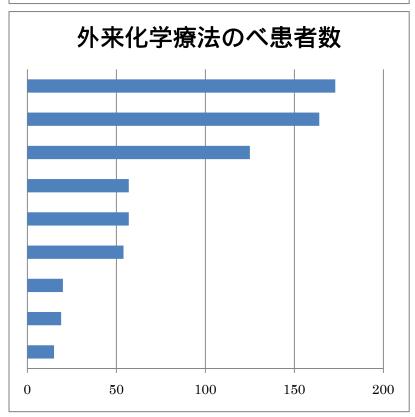
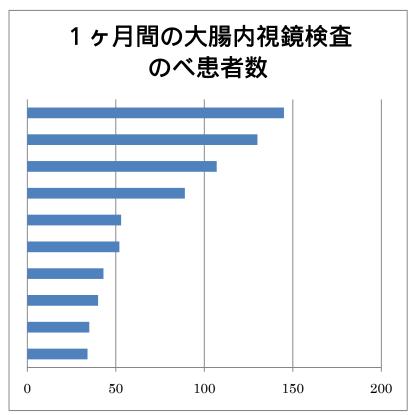


図3. 個別医療機関の機能分析の例(続き)



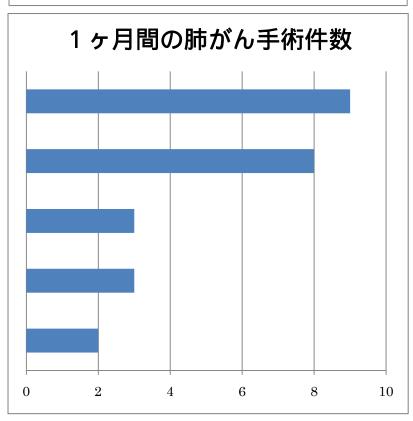
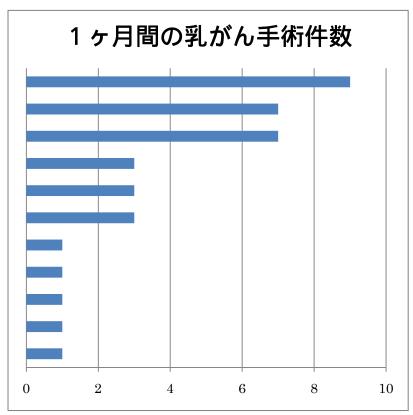


図3. 個別医療機関の機能分析の例(続き)



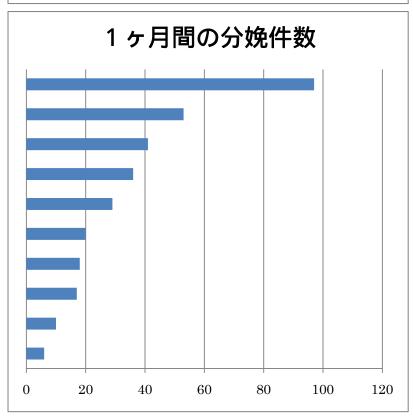
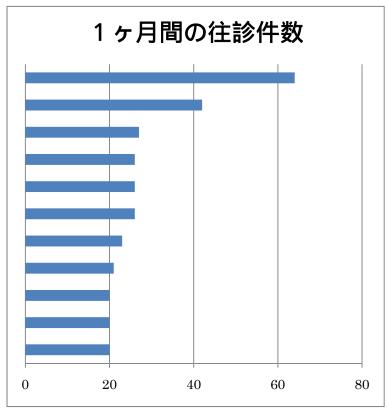
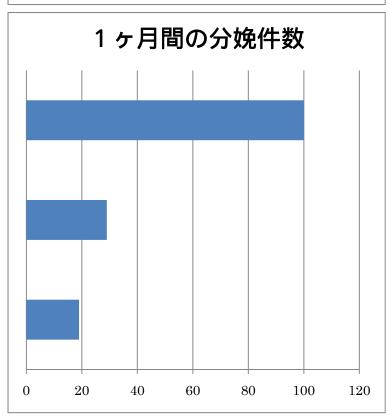


図3. 個別医療機関の機能分析の例(続き)





別添

患者調査、医療施設調査分析ツール 操作マニュアル

患者調査、医療施設調査分析ツール

ユーザー マニュアル

> 第1. O版 β 平成24年3月1日作成

1. 患者調査、医療施設調査分析ツールのインストール方法

分析ツールは、マイクロソフト Excel®のマクロ付きファイルと設定ファイルが入った3つのフォルダとして配布されます。任意の場所に Excel のファイルと3つのフォルダをコピーして使用してください。

○ダウンロード・サイト

最新のファイルは下記からダウンロードできます。

http://www.tmd.ac.jp/grad/hci/toukei2012/toukei_download.html

OExcel ファイル

Excel2010 および Excel2007 では、「tool.xlsm」のファイルを使用してください。 Excel2003 および Excel2000 では、「tool.xls」のファイルを使用してください。

OExcel ファイルと同じ場所に次の3つのフォルダをコピーしてください。

ini

master

Pivot

- ini フォルダには、データ読み込み用の設定ファイルが 入っています。
- master フォルダには、データ読み込み時にデータ変換を行うためのマスターデータが入っています。
- Pivot フォルダには、ピボット分析の設定ファイルが入っています。

OExcel ファイルの名称の変更について

Excel のファイルは、名称を自由に変更することができます。分析に使用しているファイルをわかりやすい名前で保存しておくと、あとでまたその分析を継続することができます。

ベスト・プラクティス(望ましい分析手順)は次のようになります。

- 1. 新しい分析開始時には、tool.xlsm または tool.xls を開いて分析を始めます。
- 2. データを読み込んだら、わかりやすい名前を付けて Excel ファイルを保存します。
 - ・ファイルは必ず「マクロ有効ファイル」として保存してください。
 - ・最初に開いたtool.xlsmまたはtool.xlsと同じ場所に保存してください。
- 3. 分析が終了したら、そのまま(新しく付けた名前で)ファイルを保存しておきます。
- 4. 保存したファイルを開くと、前回に引き続いて分析を行うことができます。

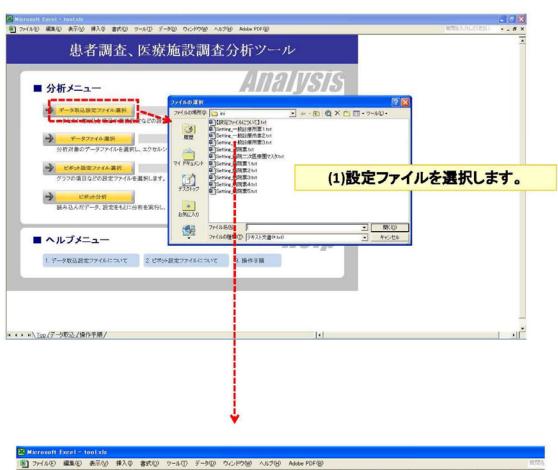
2. 患者調査、医療施設調査分析ツールの使用方法

本分析ツールを使用する前に次の4点を確認してください。

- 1. マクロの設定が有効になっていること
- 2. ini フォルダ内に、必要な設定ファイルがあること
- 3. master フォルダ内に、必要なマスタファイルがあること
- 4. pivot フォルダ内に、必要なピボット設定ファイルがあること

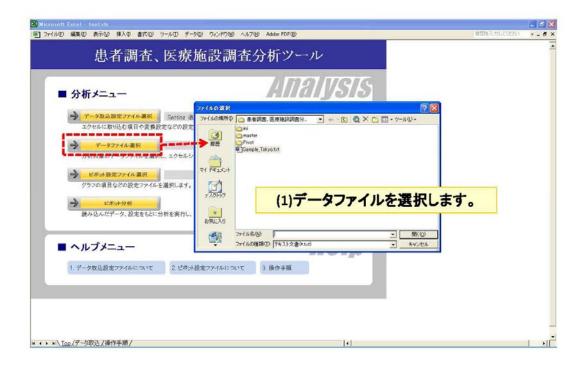
※必ず以下の①~④の順番に操作してください。

①「データ取込設定ファイル選択」ボタンをクリックします。



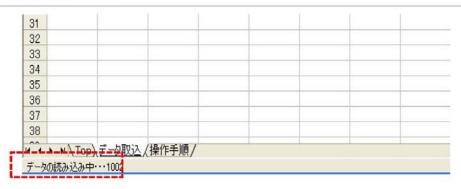


②「データファイル選択」ボタンをクリックします。

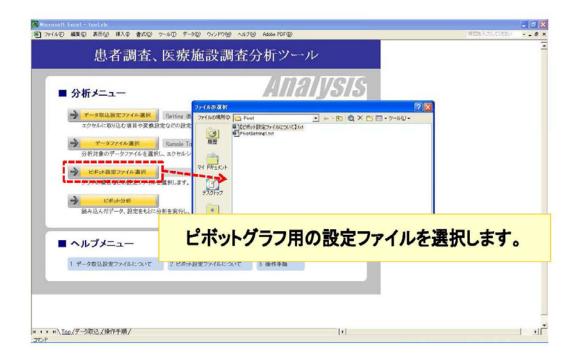


(2)データを読み込み、取込データシートに表示します。

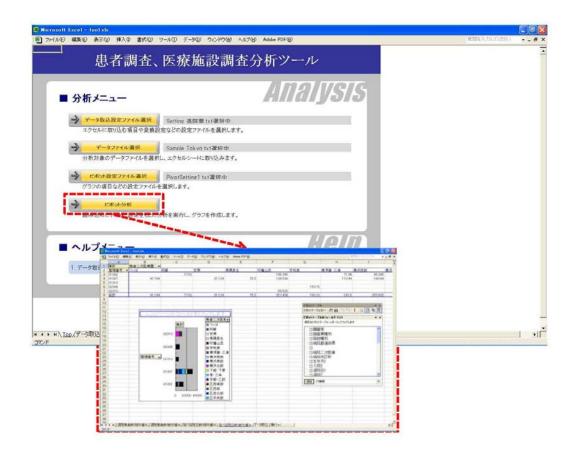
※データの読み込み中は、読み込んだ件数をステータスパーに表示します。 読み込みには時間がかかる場合がありますので、データ読み込み中は他の操作をお控えください。



③「ピボット設定ファイル選択」ボタンをクリックします。



④ピポット分析を実行します。



ピボット分析ボタンを押すと、読み込んだデータをもとに 別シートにピボットテーブルとグラフを表示します。

3. 医療施設調査・患者調査データ分析手順

3-1. 医療計画のための地域医療指標関連の分析

平成23年度の「医療計画の見直し等に関する検討会」で提示された地域医療関連の指標の計算と分析は、以下の手順で進めることができる。

3-1-1. 医療施設調査、患者調査データの取得

厚生労働省統計情報部より、各都道府県分の平成20年度医療施設静態調査病院票、同一般診療所票、病院報告、患者調査病院退院票、一般診療所退院票、病院入院奇数票、病院外来奇数票、一般診療所票の固定長データを入手する。本プログラムは、固定長のテキストデータを取り込むように設計されていて、CSV形式のファイルを読み込むことはできないので、統計情報部より取得するデータの形式には注意する必要がある。

3-1-2. 分析手法

基本的な集計と分析に必要なファイルは、プログラムと一緒に配布されるので、それらのファイルを用いた分析方法を以下に解説する。

医療計画に関連する地域医療指標の候補の一覧と、それらの計測に必要な統計調査名と調査票名は、厚生労働科学研究報告書表13「医療計画指標候補と医療施設調査・患者調査データ項目との関連」を参照することができる。

統計調査データと、使用する設定ファイル、データファイル、ピボット設定ファイルの 関係は、表 A「医療計画指標関連分析のための設定ファイルとデータソースの一覧」 に示す。

これらの分析から、二次医療圏ごとの指標に関連するデータが、Excel のピボットテーブルとして作成されるので、必要に応じて、データを他のシートなどにコピーして、データの再集計、分析を行うことができる。

作成されたピボットテーブルは、自由に変更することができるので、ダイス(集計軸の入れ替え)、ドリルダウン(分析の掘り下げ)、スライス(データの一部切り出し)などを行って、さらに詳細な分析を行うことができる。

また、Excel の「取込データ」シートには、取り込まれた個票データの全ての項目が一覧表となっているので、自由に集計、分析したり、グラフを作成したりすることができる。

表 A. 医療計画指標関連分析のための設定ファイルとデータソースの一覧

分析内容	設定ファイル	データファイル	ピボット設定フ
			アイル
医療施設調査病院票1	施設_病院票	医療施設静態調査	分析_施設病院
を用いた診療科目等に	1.txt	病院票	票 1.txt
関する分析			
医療施設調査病院票2	施設_病院票	医療施設静態調査	分析_施設病院
を用いた患者数と医師	2.txt	病院票	票 2.txt
数等に関する分析			
医療施設調査病院票3	施設_病院票	医療施設静態調査	分析_施設病院
を用いた基本診療機能	3.txt	病院票	票 3.txt
等に関する分析			
医療施設調査病院票4	施設_病院票	医療施設静態調査	分析_施設病院
を用いた設備、手術、専	4.txt	病院票	票 4.txt
門診療機能等に関する			
分析			
医療施設調査病院票5	施設_病院票	医療施設静態調査	分析_施設病院
を用いた看護体制等に	5.txt	病院票	票 5.txt
関する分析			
医療施設調査従事者票	施設_従事者	医療施設静態調査	分析_施設従事
を用いた分析	票.txt	病院票	者票.txt
医療施設調査診療所票	施設_診療所	医療施設静態調査	分析_施設診療
1を用いた基本診療機	票 1.txt	診療所票	所票 1.txt
能等に関する分析			
医療施設調査診療所票	施設_診療所	医療施設静態調査	分析_施設診療
2を用いた設備、手術、	票 2.txt	診療所票	所票 2.txt
専門診療機能等に関す			
る分析			
医療施設調査診療所票	施設_診療所	医療施設静態調査	分析_施設診療
3を用いた職員数等に	票 3.txt	診療所票	所票 3.txt
関す分析			
患者調査病院退院票を	患者_退院	患者調査病院退院	分析_患者退院
用いた退院患者に関す	票.txt	票	票.txt
る分析			
患者調査一般診療所退	患者_退院	患者調査一般診療	分析_患者退院

院票を用いた退院患者	票.txt	所退院票	票.txt
に関する分析			
患者調査病院入院奇数	患者_病院入	患者調査病院入院	分析_患者病院
票を用いた在院患者に	院外来票.txt	奇数票	入院票.txt
関する分析			
患者調査病院外来奇数	患者_病院入	患者調査病院外来	分析_患者病院
票を用いた外来患者に	院外来票.txt	奇数票	外来票.txt
関する分析			
患者調査一般診療所票	患者_一般診	患者調査一般診療	分析_患者一般
を用いた分析	療所票.txt	所票	診療所票.txt

3-2. 医療計画策定で求められる地域医療圏の設定に関する検討

3-2-1. 分析手法

この項では、各都道府県分の平成20年度患者調査病院退院票、一般診療所退院票、病院外来奇数票、病院入院奇数票、一般診療所票の固定長データを用いて分析する。

基本的な集計と分析に必要なファイルは、プログラムと一緒に配布されるので、それらのファイルを用いた分析方法を以下に解説する。

医療圏の分析に必要な統計調査名と調査票名は、厚生労働科学研究報告書表14 「医療計画地域医療圏設定のための分析」を参照することができる。

統計調査データと、使用する設定ファイル、データファイル、ピボット設定ファイルの関係は、表 B「医療圏分析のための設定ファイルとデータソースの一覧」に示す。

これらの分析から、二次医療圏ごと、または市区町村ごとの患者の住所地と受療医療機関住所地との関係を集計したデータが、Excel のピボットテーブルとして作成される。必要に応じて、データを他のシートなどにコピーして、データの再集計、分析を行うことができる。

作成されたピボットテーブルは、自由に変更することができるので、ダイス(集計軸の入れ替え)、ドリルダウン(分析の掘り下げ)、スライス(データの一部切り出し)などを行って、さらに詳細な分析を行うことができる。

また、Excel の「取込データ」シートには、取り込まれた個票データの全ての項目が一覧表となっているので、自由に集計、分析したり、グラフを作成したりすることができる。

○「二次医療圏間移動クロス」シートの見方

- 1. 左上のレポートフィルタで、分析したい領域を設定する。
 - フィルタの設定項目(調査票によって内容が異なる)

フィルタ項目	内容
受療状況	受療の目的など
病床	入院病床の種類
ICD10 章別分類	最も粗い病名分類

ICD10 大分類	比較的粗い病名分類
ICD10 中分類	中程度の粗さの病名分類
手術の有無	入院中の手術の有無

- 2. 行ラベルの「患者都道府県」のフィルタをクリックし、自県以外のチェックを外す。
- 3. 集計結果を選択して、コピーし、他のシートなどに「値のペースト」で貼り付ける。
- 4. 以下の式で、完結率、流出率、寄与率、流入率を計算する。

指標	計算式
	二次医療圏内に居住する患者のうち二次医療圏内で受療した患者数
完結率	÷
	二次医療圏内に居住する患者の総数
	二次医療圏内に居住する患者のうち二次医療圏外で受療した患者数
流出率	÷
	二次医療圏内に居住する患者の総数
	二次医療圏内の医療機関に受療した患者のうち二次医療圏内に居住
安上恋	する患者の数
寄与率	÷
	二次医療圏内の医療機関に受療した患者の総数
	二次医療圏内の医療機関に受療した患者のうち二次医療圏外に居住
: ★ 3 * #	する患者の数
│ 流入率 │	÷
	二次医療圏内の医療機関に受療した患者の総数

○「市区町村間移動クロス」シートの見方

- 1. 左上のレポートフィルタで、分析したい領域を設定する。
 - フィルタの設定項目(調査票によって内容が異なる)

フィルタ項目	内容
受療状況	受療の目的など
病床	入院病床の種類
ICD10 章別分類	最も粗い病名分類
ICD10 大分類	比較的粗い病名分類

ICD10 中分類	中程度の粗さの病名分類
手術の有無	入院中の手術の有無

- 2. 行ラベルの「患者都道府県」のフィルタをクリックし、自県以外のチェックを外す。
- 3. 集計結果を選択して、コピーし、他のシートなどに「値のペースト」で貼り付ける。
- 4. 市区町村間の移動等を集計し、二次医療圏の再設定を検討する。

表 B. 医療圏分析のための設定ファイルとデータソースの一覧

分析内容	設定ファイル	データファイル	ピボット設定フ
			アイル
患者調査病院退院患者	患者_退院	患者調査病院退院	分析_患者退院
の診療圏に関する分析	票.txt	票	票.txt
患者調査一般診療所退	患者_退院	患者調査一般診療	分析_患者退院
院患者の診療圏に関す	票.txt	所退院票	票.txt
る分析			
患者調査病院外来患者	患者_病院入	患者調査病院外来	分析_患者病院
の診療圏に関する分析	院外来票.txt	奇数票	外来票.txt
患者調査病院在院患者	患者_病院入	患者調査病院入院	分析_患者病院
の診療圏に関する分析	院外来票.txt	奇数票	入院票.txt
患者調査一般診療所外	患者_一般診	患者調査一般診療	分析_患者一般
来・在院患者の診療圏	療所票.txt	所票	診療所票.txt
に関する分析			

3-3. 医療施設調査・患者調査データを用いた地域医療分析

3-3-1. 個別医療機関の機能に関する定量的分析

この項では、各都道府県分の平成20年度医療施設静態調査病院票、同一般診療 所票の固定長データを用いて分析する。

基本的な集計と分析に必要なファイルは、プログラムと一緒に配布されるので、それらのファイルを用いた分析方法を以下に解説する。

統計調査データと、使用する設定ファイル、データファイル、ピボット設定ファイルの 関係は、表 C「個別医療機関の機能に関する定量的分析のための設定ファイルとデータソースの一覧」に示す。

これらの分析から、個別医療機関ごとのデータが、Excel のピボットテーブルとして作成されるので、必要に応じて、データを他のシートなどにコピーして、データの再集計、分析を行うことができる。

作成されたピボットテーブルは、自由に変更することができるので、ダイス(集計軸の入れ替え)、ドリルダウン(分析の掘り下げ)、スライス(データの一部切り出し)などを行って、さらに詳細な分析を行うことができる。

また、Excel の「取込データ」シートには、取り込まれた個票データの全ての項目が一覧表となっているので、自由に集計、分析したり、グラフを作成したりすることができる。

表 C. 個別医療機関の機能に関する定量的分析のための 設定ファイルとデータソースの一覧

分析内容	設定ファイル	データファイル	ピボット設定フ
			アイル
医療施設調査病院票1	施設_病院票	医療施設静態調査	病院別分析_施
を用いた診療科目等に	1.txt	病院票	設病院票 1.txt
関する個別医療機関別			
機能分析			
医療施設調査病院票3	施設_病院票	医療施設静態調査	病院別分析_施
を用いた基本診療機能	3.txt	病院票	設病院票 3.txt
等に関する個別医療機			
関別機能分析			

医療施設調査病院票4	施設_病院票	医療施設静態調査	病院別分析_施
を用いた設備、手術、専	4.txt	病院票	設病院票 4.txt
門診療機能等に関する			
個別医療機関別機能分			
析			
医療施設調査診療所票	施設_診療所	医療施設静態調査	診別分析_施設
1を用いた基本診療機	票 1.txt	診療所票	診療所票 1.txt
能等に関する個別医療			
機関別分析			
医療施設調査診療所票	施設_診療所	医療施設静態調査	診別分析_施設
2を用いた設備、手術、	票 2.txt	診療所票	診療所票 2.txt
専門診療機能等に関す			
る個別医療機関別分析			

3-3-2. 地域患者数統計等に関する分析

この項では、各都道府県分の平成20年度患者調査病院退院票、一般診療所退院票、病院外来奇数票、病院入院奇数票、一般診療所票の固定長データを用いて分析する。

基本的な集計と分析に必要なファイルは、プログラムと一緒に配布されるので、それらのファイルを用いた分析方法を以下に解説する。

統計調査データと、使用する設定ファイル、データファイル、ピボット設定ファイルは、「医療計画策定で求められる地域医療圏の設定に関する検討」に用いたものと同様で、表 B「医療圏分析のための設定ファイルとデータソースの一覧」に示す。

これらの分析から、傷病別推計患者数、傷病別 5 歳階級年齢性別患者数、傷病別 救急搬送患者数、傷病別退院先別推計患者数、糖尿病合併症別患者数、傷病別平 均在院日数、傷病別延べ在院日数等のデータが、患者住所別または医療機関住所 別に集計される。

作成されたピボットテーブルは、自由に変更することができるので、ダイス(集計軸の入れ替え)、ドリルダウン(分析の掘り下げ)、スライス(データの一部切り出し)などを行って、さらに詳細な分析を行うことができる。

また、Excel の「取込データ」シートには、取り込まれた個票データの全ての項目が一覧表となっているので、自由に集計、分析したり、グラフを作成したりすることができる。

4. 補足情報

4-1. 設定ファイルについて

以下の3つの情報を設定する。

(1)[FilePath]

データファイルを読み込む時のデフォールト・フォルダーの位置を指定。 分析プログラムで「データファイル選択」ボタンを押した場合、 設定したパスのフォルダが、ファイルの選択場所として開かれるく。

初期値は""(null)となっている。

[FilePath]=

例) D:¥ピボット¥Tool 1017

(2)[Pivot]

ピボット分析に関する設定ファイルのデフォールトの名称を指定。 xxx.txt の拡張子より前(xxx)を記載する。

初期値は""(null)となっている。

[Pivot]=

例)[Pivot]=PivotSetting1

(3)データファイル定義

読み込む固定長データのフォーマットおよびデータの変換方法を指定する。 ","区切りで以下の項目を設定する。

データファイル定義のフォーマット

〈項目名(※注 1)〉,

〈開始位置〉,

〈バイト数〉、

〈データ型(※注 2)〉,

〈マスタファイル名称(※注3)〉,

〈その他の設定値(※注4)〉

※注1

<項目名>に重複がある場合、グラフの作成がうまくいかない場合があるため、 重複しないように設定する。

※注2

データ型は以下の定義表に基づいて設定する

設定ファイルデータ型定義表

コード	定義	注釈
0	文字列	
1	数値	
2	日付	
3	元号+年月日	7 バイト(または 5 バイト)の場合、元号
		マスタ+年月日データを「元号 YY 年
		MM 月 DD 日」と変換。
		6 バイトの場合、その他の設定値の値
		(元号)+「YY 年 MM 月 DD 日」に変換。
4	文字列結合	"&"で区切られた複数のセルの文字列
		または固定文字列を結合
		マスタファイル名称を設定した場合は、

		1
		結合後の値でマスタ変換を行う。
5	日付計算	"&"で区切られたセル間の日付計算処
		理をします。"&"のあとの3番目の引数
		として"Y"(年数),"M"(月),"D"(日数)
		などを指定。
		在院日数の場合、3 番目の引数に"Z"
		を指定すると、「退院日-入院日+1」の
		日数を計算。
6	年齢階級•在院	年齢階級、在院日数階級(規定値)を
	日数階級	算出。
7	数値計算	拡大乗数などの数値計算用。
		その他の設定値で指定した数値を除
		数とし、計算後の値を設定。
		除数には小数の指定も可能。
8	積の計算	"&"で区切られたセルの値の積を算出
		して表示します。

※注3

データのコードの値ををマスターファイルに基づいて変換する場合に、参照するマスターファイルの名称を指定。マスター変換しない場合は省略可

マスターファイルのフォーマット 〈コード〉, 〈変換値〉

※注4

特定の設定の場合にのみ"その他の設定値"に、値を設定する。 列番号を指定する場合は、colX(X は任意の数値)と指定する。 固定文字列を指定する場合は""で囲んで指定する。 複数設定する場合は"&"で区切る。

4-2. ピボット設定ファイルについて

読み込んだデータに基づいて作成される分析用のピボットテーブルの項目と 条件を設定する。

","区切りで以下の項目を設定する。

ピボット設定ファイルのフォーマット

〈シート名(※注 1)〉,

〈ピボットテーブル名〉.

〈ピボットテーブルの凡例フィールド(※注 2)〉、

〈ピボットテーブルの軸フィールド(※注 2)〉,

〈ピボットテーブルのレポートフィルタ(※注 2)〉、

〈ピボットテーブルの値(※注 2)〉,

〈値(※注 3)〉、

〈グラフの形式(※注 4)〉

※注1

シート名は、31 文字以内で、シート名に使用できない文字(コロン(:)、円記号 (¥)、疑問符(?)、角括弧([)(])、ラッシュ(/)、アスタリスク(*))を含まないように設定する。

※注 2

設定する値は、設定ファイルの〈項目名〉とする。 複数設定する場合は、"/"で区切る。

※注3

以下の 0~10 の値を設定する

0: xlAverage 平均

1: xlCount データの個数

2: xlCountNums 数値の個数

3: xlMax最大値4: xlMin最小値

5: xIProduct 積

6: xlStDev 標本標準偏差

7: xlStDevP 標準偏差

8: xlSum 合計

9:xlVar 標本分散

10: xlVarP 分散

※注4

以下の値を設定する。

51:xlColumnClustered 集合縱棒

52:xlColumnStacked 積み上げ縦棒

53xlColumnStacked100 100% 積み上げ縦棒

58:xlBarStacked 積み上げ横棒

59:xlBarStacked100 100% 積み上げ横棒

57:xlBarClustered 集合横棒